

第八十一回帝國議會
衆議院

石油專賣法案外二件委員會會議錄(速記)第九回

昭和十八年二月十五日(月曜日)午前十時十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 木暮武太夫君

理事川俣 清音君 理事片山 一男君

理事中村庸一郎君 理事野田 武夫君

理事森川 仙太君 理事山本 条吉君

今尾 登君 河盛安之介君

安田 桑次君 小柳 牧衛君

小坂 武雄君 齋藤 憲三君

澤田 利吉君 田嶋榮次郎君

高橋壽太郎君 東條 貞君

中島彌次君 松村 光三君

西尾 末廣君 林 正男君

福田 重清君 本多 鋼治君

前川 正一君 前田 善治君

正木 清君 三木 武夫君

山崎 常吉君 八木 元八君

吉田敬太郎君

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 岸 信介君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 谷口 恒二君

大藏省外資局長 原口 武夫君

商工省交易局長 山口 喬君

大東亞省總務局長 竹内 新平君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

交易營團法案(政府提出)

○川俣委員長代理 是ヨリ委員會ヲ開キマ

ス、中島委員ノ大臣ニ對スル質疑ガ殘ツテ居リマスカラ之ヲ許シマス

○中島(彌)委員 大臣御忙シイ所ヲ洵ニ濟

ミマセヌデシタ、此ノ數日來大臣ノ御答辯

ヲ伺ツタノデアリマスガ、吾々ガ本營團ノ

運營上ニ付キマシテ綜合シテ見マスルニ、

取扱物資カラ見タ制限ガアルノデアリマス

ルガ、之ヲ分ケテ見マスルト、爲替交易調整

特別會計ニ入ツテ來ルケレドモ、本營團ガ

取扱ハヌモノ、即チ農林物資、小麥デアルト

カ肥料デアルトカ、飼料デアルトカ云フモ

ノガ此處ニアツテ、是ハ別ノ特別會計デ取

扱フコトニナツテ居ルノデアリマス、第二

點ト致シマシテ此ノ爲替交易調整特別會計

ニハ入ラズ、又本營團ガ全然取扱ハナイ重要

物資ガアルノデアリマス、ソレハ大臣カ

ラモ御説明ガアラレタヤウニ、鹽ハ石油、

「アルコール」、煙草、米麥、木炭ト云フヤウ

ナモノガアル、其ノ次ニハ本營團ガ取扱ツテ

本爲替交易調整特別會計ニ入ツテ來ルモノ、

即チ大體商工物資ノ鐵、石炭、棉花、非鐵

金屬、螢石、是ハ輸入デアリマスガ、輸出

ニシテハ綿絲布類、雜貨ト云フモノガアリマ

ス、斯ウ云フヤウニズツト大臣ノ今マデノ

御答辯ヲ綜合シテ見マスルト、斯ウ云フ結論

ニナツテ來マス、地域的ニ之ヲ考ヘテ見マ

スルト、本營團ノ活動區域ガ制限サレテ居

ルノハ、大臣ノ御答辯ガアツタヤウニ朝鮮、

臺灣ガ入ツテ來ナイ、是ハ大臣ハ内地ト同

ジヤウニ御取扱ニナルノダカラ入ラヌト仰

シヤラレマシタケレドモ、本營團ハ交易關

係バカリデアリマセズ、重要物資管理營

團モ一緒ニナツテ居ルノダカラ、臺灣、朝

鮮カラ重要物資ヲ入レタリ出シタリスル場

合ニモ、ヤハリ本營團ニ入レテ價格調整ヲ

スル、是ハ臺灣、朝鮮ハ價格差ハナイデス

ケドレモ、重要物資管理營團ガ本營團ニ合

併サレタ意味ニ於テ、臺灣、朝鮮モ入レタ

イト思フノデス、ソレカラ支那ヘモ

現地ノ軍配組合ヲ相手トスルコトニナツテ、

本分團ガ出來ナイヤウナ形ニナツテ居ル、

「タイ」、佛印ノ方モ本分團ガ出來ナクテ、輸

出組合ガ取扱フコトニナツテ居ル、滿洲モ

一ツノ本分團ガナイ、滿洲ノ輸入組合ヲ相

手ニスル、南方占領地域ハ全然之ニ入ツテ

來ナイ、是ハ軍政地域デアリマスカラ已ム

ヲ得ナイト致シマシテ、大體物資カラ見マシ

テ制約サレタ點ト、地域的ノ制約サレタ點

ト、斯ウ云フヤウニ本營團ノ活動範圍及ビ

物資活動區域ト云フモノガナツテ來テ居ル

ト、只今マデノ御答辯ヲ總括シテ見マスル

ト、サウ云フヤウニナツテ居ルノデアリマ

スガ、サウ解釋シテ宜シイデセウカ

○岸國務大臣 大體御話ノ通りデアリマス、

唯朝鮮、臺灣ニ關スル點ガ御話ト實際トガ

一寸違ヒハシナイカト思ヒマス、先達テモ

申述ベマシタ通り朝鮮、臺灣ハ過般ノ内外

地一元化ノ措置ニ依リマシテ、朝鮮、臺灣

ニ於テ從來日本カラ獨立ト云ヒマスカ、

日本ノ行政權ガ直接ニ伸ビナカッタノデア

リマスガ、今日ニ於キマシテハ、朝鮮ニ對

シテ重要産業ニ關スル問題、或ハ貿易ニ關

スル問題ハ、内地行政ガ伸ビルコトニナツ

テ居リマシテ、商工大臣ノ權限ガ是等ノ地

域ニ於ケル臺灣總督、朝鮮總督ニ對シテ指

揮監督ガ出來ル建前ニナツテ居ルノデアリ

マス、隨ヒマシテ朝鮮、臺灣カラ物資ガ出

入リスル、又朝鮮、臺灣ヘ物資ノ入ツテ來

ルト云フ關係ハ、内地ガソコマデ延長サレ

タモノトシテ御考ヘニナレバ適當デアルト

思ヒマス、隨テ朝鮮カラ物ガ大東亞共榮圈

ノ本營團ガ取扱フ所ノ地域ニ出テ行キマス

ル關係ニ於キマシテハ、ヤハリ交易營團ヲ

通ジテ出ルコトニナリマスシ、重要物資ノ

管理ニ付キマシテモ、ヤハリ同様ナ、コチ

ラノ業務ガソコマデ伸ビテ行クヤウナ狀況

ニナルノデアリマス、隨ヒマシテ先達テモ

申上ゲマシタ通り大體私共ト致シマシテハ、

朝鮮、臺灣等ニハ分團若シクハ之ニ類似シ

タ所ノ組織ヲ作ツテ行クヤウナ心組デ、現

在朝鮮、臺灣ノ現地ノ機關トモ話ヲ致シテ

居ル譯デアリマス、之ニ反シマシテ東亞共

榮圈內ニ於ケル滿洲、支那、佛印、「タイ」ト云

フヤウナ場所ニ於ケル輸出入機構ニ付キマ

シテハ、大體今日ノ所デハ交易營團ノ分團

ヲ向フニ直グ作ツテ行クト云フ考ヘデハナ

クシテ、ソコノ地域ニ最モ適應シタ所ノ輸

出入ノ機關ガ出來マシテ、之ト今回設立セ

ラルル交易營團トガ實質的ニ十分「タイアッ

プ」シテ物資ノ交流ヲスルト云フノデアリマ

ス

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

交易營團法案(政府提出) (第四九

號)

帝國礦業開發株式會社法中改正法

律案(政府提出、貴族院送附)(第七

九號)

重要礦物增產法中改正法律案(政

シテ、其ノ點ダケ多少誤解ガアリマシテハ
イケマセヌカラ申述ベテ置キマス、大體ハ
今御話ノ通りダラウト思ヒマス

○中島(彌)委員 朝鮮、臺灣ノ品物ハ今話
中デアルト云フコトデ分國ヲ置クコトハ能
ク分リマシタガ、重要物資管理營團ノ中ニ
入ツテ行ツタ重要物資ガアルトスレバ、ソ
レノ買入其ノ他ニ付テハヤハリ交易營團ニ
入ツテ行ク、斯ウ見テ宜イ譯デスネ

○岸國務大臣 サウデゴザイマス

○中島(彌)委員 能ク分リマシタ、ソレカ
ラ斯ウ云フ風ニ大體物カラ見テ制限ト地域
のカラ見テ制限トハモウ制約サレテ居ルヤ
ウデアリマスカラ、ソレデ私等ノ希望ト致
シマシテハ、ドウセ拵ヘル位ナラバ全東亞
ノ區域ニ互ツテ全部ノ物ト全部ノ地域ト云
フモノヲ綜合的統一ニ將來セラレルヤウ
ニ希望ニ堪ヘナイノデアリマスガ、大臣ハ
其ノ點ハ如何デゴザイマセウ

○岸國務大臣 地域的ニハ大體南方ノ軍政
地域ト云フモノガ之ニ入ツテ居ラナイノデ
アリマスガ、是ハ軍政ノ發展スル段階ニ伴
ヒマシテ臨軍特別會計ト云フモノガ成ベク
速カナル機會ニ此ノ交易營團ノ方ニ移リ變
ツテ來ルコトヲ私共モ期待シ、希望シテ居
ル譯デアリマス、物資ニ付キマシテハ、過
般來答辯申上ゲマシヤウニ、之ニ入ラナ
イ所ノ物資ニ付キマシテハソレト、現在ノ
狀況ノ下ニ於キマシテハ、特別ノ理由ガア
リマシテ之ヲ除イテアルノデアリマシテ、
是モ出來マスレバ成ベク綜合的ニ一元のニ
スルコトノ方ガ交易營團ノ働キトシマシテ
ハ完全ニ出來ル譯デアリマスカラ、形式上
取扱ハナイト致シマシテモ、十分其ノ間ニ
綜合的ナ運營ガ出來ルヤウニ運シテ持ツテ

參リタイ、斯ウ思ツテ居リマス

○中島(彌)委員 サウスルト、物資ノ問題
デ——本營團ハ大臣カラ屢、御説明ガアラレ
マシタヤウナ工合ニ、價格差ノ調整ガ本營
團ノ設立ノ目的デアルト仰セラレタノデア
リマスルガ、此ノ價格差ノ一番多イノハ固
ヨリ支那デアリマス、戰前ニ比シテ三十倍
モニ物價ガ騰貴シテ居ルト云フ狀況デアリ
マス、ソコデ私共ノ危懼致シマスル點ハ、
支那デ物ヲ買付ケル、殊ニ棉花ト云フヤウ
ナモノヲ買付ケルヤウナ場合ニ當リマシテ
ハ、臨軍ノ豫算デ軍ノ方デ棉花ヲ買付ケテ、
ソレカラ組合其ノ他ニ渡シ、ソレカラコチ
ラヘ輸入シテ居ルト云フヤウナ關係ニナツ
テ居ルト聞イデ居リマス、ソコデ臨軍ノ豫
算ハ御承知ノ通りニ此ノ日本帝國ノ内地ニ
於ケル統制サレタ物價ヲ基準トシテ豫算ガ
編成サレテ居ルノデアリマス、然ルニ向フ
デハ非常ナ高イ物ヲ買ウテ來テ、ソレデ非
常ナ差ガ出來ル、片一方ニ於キマシテ、大東
亞大臣モ此ノ議會デ説明ガアリマシタヤウ
ナ工合ニ、支那ニ於ケル物價政策ニ付テモ、
日本ノ占領地内ニ於テノ方針ガ大分變ハラ
レテ、適正價格デ買上ゲルト云フコトヲ仰
シヤラレタノデアリマスルガ、本交易營團
ヲ支那對日本ノ輸出入關係ニ適用スルト致
シマシテ、價格差調整ノ問題ニ於キマシテ
ハ、適正價格デ買付ト云フヤウナ意味デ此
ノ交易營團ノ活動ヲ支那ニ於テナサレルモ
ノデアリマセウカ、商工大臣ノ御意見ハド
ウデアリマスカ、サウシテ内地ニ於テ統制
サレタ物價デ作ツタモノヲ臨軍豫算デ買付
ト致シマスレバ、支那ノ物價トノ間ニ餘程
價格差ガ生ジテ來マス、隨テ此ノ價格差ノ
調整ガ此ノ特別會計ニ重大ナル負擔ニナツ

テ來ルト思ヒマスガ、支那ノ物資ヲドウ云
フ標準デ御買付ニナラレルカ、サウシテソ
レヲドウ云フ風ニシテコウチニ輸入サレル
カ、ソコガ本交易營團ノ一番目的トシテ居
ル支那ノ物資ヲ取ル、是ガ戰力増強ニ最モ
必要ナモノデアアル、此ノ調整關係ヲドウ御
取扱ニナラレマスカ

○岸國務大臣 支那ニ於ケル物價ノ問題ハ
今日マデ色々複雑ナ關係ガアリ、御承知ノ
ヤウニ非常ニ全體ノ物價ガ昂騰シテ居ル譯
デアリマス、支那カラ日本ニ入レマスル物資
ノ中ニ於キマシテモ、例ヘバ鐵礦石、石炭ト
云フ風ナ、大體其ノ生産ガ日本ノ法人又ハ日
本ノ投資ニ依ツテ出來テ居ル、日本ノ「コン
トロール」ノ下ニ行ハレテ居ル企業ガ生産ス
ル所ノモノニ付キマシテハ、是ハ比較的簡單
ナンデス、所ガ支那民衆ガ生産シテ居ル、
例ヘバ棉花デアルトカ、或ハ其ノ他色々農
產物等ノ問題ニナツテ來マス、是ハ非常ナ
複雑ナ關係ニナツテ來マシテ、第一向フニ於
ケル集荷ト云フモノガ出來ルカ、出來ナイカ
ト云フ問題ガアリマス、此ノ集荷ニ付テドウ
云フ値段デ集メルカト云フ問題ニ關シマシ
テハ、大東亞大臣ガ答辯ヲ致シテ居リマス通り、
適正價格デ之ヲ集メルヤウニ持ツテ行キタ
イ、從來必ズシモ適正價格デ行ツテナイト
云フ節モアル、所ガ又難カシイノハ、其ノ
適正價格トハドウ云フ標準ガ適正價格デア
ルカト云フ見方ニ付キマシテハ、之ヲ日本
ニ輸入スル立場カラ、日本ノ價格ヲ中心ト
シテモノヲ考ヘヨウトスル適正價格ト、支
那ノ他ノ生活狀況、又通貨ノ狀況、物資ノ
狀況、特ニ重慶政權トノ間ニ於ケル物資ノ
分派スル形カラ見テ、向フノ方ヲ主ニ置イ
タ適正價格ト云フモノトノ間ニハ現實ニ相

當ナ開キガアルダラウト思ヒマス、此ノ間
ヲドウ云フ風ニ調整シテ行クカト云フコト
ハ、大東亞省ガ現地ニ於テ非常ニ苦心ヲシ
テ居ル事柄デアリマスレドモ、兎ニ角從
來ノ物價、物資ニ對スルヤリ方ト云フモノ
ヲ相當新シイ構想ノ下ニ調整シ直スト云フ
考ヘ方ノ下ニ、大東亞省ガ之ニ當ツテ居ル
譯デアリマス、隨ヒマシテサウ云フ風ニシ
テ集メラレタ所ノ物資、其ノ物資ノ集ツテ
來ル——向フデ集荷サレマシタ「コスト」ト
申シマスカ、其ノ内地ニ來マス値段ト云フモ
ノハ、日本カラ斯ウ云フ値段ダト云フコト
ヲ指示スルコトハ今後適當デナイト思ヒマ
ス、現地ノ事情ニ最モ適シタ方法デ集メラ
レル集荷ノ原價ト云フモノガ出來ル、此ノ
原價ヲヤハリ償ツテヤラナケレバ向フカラ
日本ニ入ツテ來ナイ譯デアリマスカラ、其
ノ價格デ大體日本ニ引合フシテ入レルト云
フコトニ相成ルト思ヒマス、サウ致シマス
ト内地ノ物價ハ、先般來色々御議論モアリ
マシタケレドモ、兎ニ角低物價政策ノ見地
ノ下ニ一定ノ水準ガアル、所ガ今申シマシ
タヤウナコトデ向フデ決マル値段ノ水準ト
ノ間ニハ御承知ノ如ク相當大キナ開キガ出
來テ居ル、其ノ開キヲ補償スルノデナケレ
バ、物資ガ入ラナイカ、或ハ日本内地ニ於
ケル物價ノ水準ヲ根本的ニ破壊スルカ、ド
ウチラカニナル譯デアリマス、之ヲ今回ノ交
易營團ガ特別會計ノ方カラ補償ヲ受ケテ、
此ノ價格差ヲ調整シテ、逆ニコチカラ出
テ行クモノニ付キマシテモ、向フノ建設若
シハ開發ニ要スル資材等ノ關係ハ比較的
簡單デアリマスガ、向フノ民衆ガ日常生活
上必要トスル物資ノ問題ニナリマス、此ノ
價格ヲドウ云フ風ニ定メルカト云フ問題ハ、

結局現地ニ於ケル一般物價水準ニ依リマシテ、是等ガ現地ニ於テ配給セラレルノニ適當デアルト云フ價格ヲ基トシテコナラハ出ス譯デアリマス、サウスルトコナラノ公定價格ノ水準ヨリハ相當高イ水準ニナリマスカラ、茲ニ儲ケル者ガ出テ來ル譯デアリマス、之ヲ特別會計ノ方ニ納付サセル、サウシテ價格差ヲ特別會計カラ補償ヲ受ケルト云フ作用ニ依ツテ日支ノ間ノ物資ノ交流ト、物資ノ間ノ價格差ノ水準ガ相當大キナ開キガアルモノヲ此ノ交易營團ノ機能デ調整シヨウ、斯ウ云フ考ヘ方デアリマス。

○中島(彌)委員 此ノ點ガ非常ニ重大ナ點デアリマシテ、交易營團ノ運上重大ナバカリデナク、日本ガ戰力増強上支那ニタヨツテ居ル物資、石炭、棉花、鐵其ノ他ヲ取ル上ニ於テ非常ニ重大デアルト共ニ、又内地カラ支那人ノ欲スル綿絲布、雜貨、「マツチ」其ノ他ノモノヲ持ツテ行ク上ニ於キマシテモ非常ニ重大デアルト考ヘマス、ソコデ一方ニ於テハ支那ノ物資ヲ買付ケル價格ノ決定ト云フコトガ支那民衆ニ對シテ重大ナ影響ガアリ、延イテハ支那民心ヲ之ニ依ツテ捉ヘテ、以テ此ノ支那問題ノ解決ニ資スル所ノ「キーポイント」デアルト私ハ考ヘル、是ハ大變重大ナ點デアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ大東亞省ハ御承知ノ通り内地ノコトハ管轄ハナク、商工省ハ向フノコトハ管轄ガナイト云フコトニナツテ居マシテ、去年十一月カラ全面的ニ大東亞省ニ商工省ノ關係モ統一サレテ居ルノデアリマス、ソレデ此ノ點ニ付キマシテハ大東亞省ト商工省トガ緊密ナル連絡ヲ持ツテヤラナケレバ、一步誤レバ内地ニ物ガ持ツテ來レナイト云フコトニナル、サウスルト非常ニ戰力

ニ影響シ、又適正價格ノ決定ノ方法ニ依ツテハ支那民衆ノ反感ヲ買ヒ、サウシテ支那事變ノ解決ヲ益、紛糾セシメルノミナラズ、折角汪兆銘ガ此ノ間來ラレテ色々政府トモ相談サレ、對支政策ヲ一變サレマシタ效果ヲ、此ノ交易營團ノ價格調整制度其ノ他ニ依ツテ益、此ノ趣旨ヲ有效ナラシメルカ、破壞セシムルカハ、一ニ此ノ營團ノ運上ニ懸ツテ居ルト考ヘマス、此ノ點ニ付キマシテ、是ハ非常ニ重大ナル點ダト思ヒマスカラ、大臣ニ其ノ決心ト覺悟ノ程ヲ伺ヒマス。

○岸國務大臣 御質問ノ如ク今後ノ交易營團ノ運上宜シキヲ得ルト否トハ物資ノ交流ノ上カラ申シマシテモ、或ハ對支政策ノ上カラ申シマシテモ極メテ重大ナ關係ヲ持チマス。コトハ御説ノ通りデアリマス、大東亞省ト内地トノ關係ニ付キマシテハ、既ニ大東亞省ガ出來マシタ際ニ、是ハ單ニ物資ノ交流或ハ價格問題ト云フノミナラズ、大東亞地域ニ於ケル産業ノ開發、其ノ他建設事業等總テ全面ニ互ツテ内地行政トノ間ニハ常ニ緊密ナル内面的ノ連絡ガナケレバナラナイト云フ見地カラ、之ヲ十分ニ調整スル意味ニ於キマシテ、大東亞省內ニサウ云フ組織ガ設ケラレタ所以モ、政府トシマシテモ全然御趣旨ノヤウニ考ヘテ居ル譯デアリマス、而シテ支那ノ物資ノ問題ニ付キマシテハ、私共非常ニ新シキ支那ノ經濟政策其ノ他ニ期待ヲ致シテ居リマスノハ、兎ニ角我が國ニ於テ戰力増強ノ爲ニ非常ニ物資ヲ必要トシ、之ヲ支那各地カラ輸入ヲシナケレバナラナイト云フ必要ガ益、緊要デアリマス。ソデ、是等ノ物資ノ開發及ビ集荷ト云フモノガ先ヅ順調ニ豐富ニ行カナケレバナラナイ、ソレニハ現地ニ即應シタ物價政策、

若シクハ集荷對策、或ハ生産對策ト云フヤウナモノガ立テラレナケレバナラヌ、其ノ點ニ關シマシテハ大東亞省ガ出來マシテ專心ニ當ツテ居リ、又支那ト日本トノ間ニ於ケル新シキ關係ニ於キマシテ、新シキ對支政策ノ出發ニ依リマシテ、其ノ點ニ付テハ今後有力ニ諸種ノ政策ガ遂行セラレルト思ヒマス、而シテ其ノ施策ノ立案竝ニ施行ニ關シマシテハ、何ト申シマシテモ現地ノ實情ニ即シテ立テラレナケレバナラヌコト言フヲ俟タナイノデアリマス。ルガ、同時ニ日本内地ニ於ケル諸種ノ事情ト云フモノノ間ニ十分ニ調整ガ執ラレナケレバナラヌノデアリマシテ、大東亞省內ニ設ケラレテ居ル所ノ是等調整ニ付テノ機關十分ニ働カセマシテ、サウシテヤツテ行キタイト云フ考ヘデアリマス、而シテ交易營團ノ運用ニ付キマシテモ、今申シマシタ趣旨ノ一分派ト致シマシテ、是ガ運上ニ付キマシテハ十分大東亞省トノ間ニモ連繫ヲ密ニ致シマシテ、今御話ガアリマシタヤウナ御懸念ガ萬ナイヤウニ處置シテ行ク、從來ノ複雜ナル、サウシテ分レテ居ル多元的ナ機關ニ於キマシテハ中々運上ガ旨ク行カナイ爲ニ、折角新シキ政策ガ立テラレテ居リマシテモ、是ガ計畫通り行ハレナイト云フ憾ミガ多いコトヲ豫想セラレルノデアリマスガ、此ノ一元のナ綜合的ナ機關ノ全面的活動ニ依リマシテ、御趣旨ノヤウナ點ニ付キマシテハ萬遺憾ナイコトヲ期シテ行キタイト思ツテ居リマス。

○中島(彌)委員 只今ノ御答辯ニ依リマシテ此ノ點ハ非常ニ満足致シマシタ、ソレカラ此ノ交易營團ノ價格調整制度ノ方法ト致シマシテ、大體支那カラ取ル物ノ中デ棉花

ノ如キハ、今大臣カラ仰セラレタヤウナ方法ニ依ツテ價格差ガ調整セラレルト致シマシテモ、一方專賣品ニナツテ居ル鹽ノ如キハ本交易營團ノ範圍外デアリ、本爲替交易調整特別會計ノ取扱範圍外ニナツテ居ルノデアリマス。ルガ、是等ノ價格差ニ付キマシテハ專賣局ノ特別會計ニ於テ價格差ヲ負擔スルコトニナルノデアリマセウカ、サウシマス。ト本交易營團ニ依ル價格調整ノ方法ト、是同ジヤウナ歩調ヲ取ツテ行カナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、殊ニ鹽ノ如キハ曹達工業ニ重要ナル影響ヲ及ボスモノデアリ、鹽ノ輸入ガ輸送力ノ關係上不足シテ居ツテ、一般國民モ困ツテ居ルヤウナ點モアリマスシ、又鹽ガ出ナイト云フコトハ現地ニ於ケル事情モ大分アルヤウデアリマスガ、此ノ點ニ付テドウ御考ヘニナツテ居ラレマス。

○岸國務大臣 鹽ニ付キマシテハ鹽專賣ニ關スル制度ノ運用ニ依リマシテ、物資ノ輸入竝ニ價格差ノ調整等ノ仕事ハ、是ハ其ノ方ノ特別會計ニ於テ仰セノ如クヤルノデアリマス、而シテ今御話ノ通り我が國ノ工業上、更ニ戰力増強ノ上ニ鹽ヲ出來ルダケ確保シナケレバナラヌト云フコトニ付キマシテハ御説ノ通りデアリマス、是ハ今日ノ狀況カラ申シマス、主トシテ輸送力ノ關係カラ吾々ガ期待スル程鹽ノ輸入ガ出來ナイ狀況デアリマスガ、是ハ將來輸送力ノ増強ト相俟ツテ漸次解決サレナケレバナラヌ問題デアリ、又解決サレルト期待シテ居リマス、今日私共ノ承ツテ居ル所ニ依リマス。ト云フコト、大體北支山東方面ニ於キマシテ鹽ノ現地ニ於ケル貯藏ハ漸次殖エテ參ツテ居リマス、勿論現地ニ於ケル鹽ノ増産、又ソレノ集荷等ニ付キ

マシテノ從來色々ナ支障ガアツタ點ニ付キマシテハ、是ハ今後ト雖モ之ヲ出來ルダケ改善致シマシテ、益増産サレ、益集荷ガ圓滑ニ行キ、更ニ輸送ガ之ニ伴ツテ増強サレテ來ルト云フコトニナリマスルト、鹽ノ輸入ハ餘程面目ヲ一新スルダラウト思ヒマス、今日ノ所ハ遺憾ナガラ現地ニ於キマシテハ相當ニ貯鹽ガ殖エテ、而モコツチニ輸入ガ出來ナイト云フ狀況デアリマス、是ハ申スマデモナク價格等ノ調整ガ旨ク行カヌト云フ原因カラデハナクシテ、殆ド專ラ輸送ノ關係デアリマス、是ハ漸次改善サレルコトト思ヒマス

○中島(彌)委員 本特別會計ガ取扱ヘレマスル重要ナル物質ト致シマシテ、支那ノ棉花ガアルノデアリマスルガ、今議會ニ於テ重大ナル問題トナリマシタル鐵等五大産業ニ對シマシテ重點的ニ勞力、資金、動力及ビ物資等ヲ配給シ、之ニ工業力ヲ集中スル關係上、茲ニ重大ナル問題ガ發生致シマス

ノハ、輕工業殊ニ綿絲布ノ工業ガ非常ナル壓迫ヲ蒙ツテ來ルデアラウト思フノデアリマス、而シテ紡績ノ如キハ現在ニ割シカ動イテ居ナイト云フヤウナ狀況デアリマスルガ、然ルニ支那人、滿洲人及ビ南方ノ「インドネシア」人ニ對シマシテモ、此ノ綿絲布ヲ日本ガ供給シナケレバナラヌト云フコトハ、治安ノ維持ノ上カラ行キマシテモ、是ハ非常ニ重大ナル問題ニナツテ居ルノデアリマス、而モ棉花ノ供給ト云フモノハ「フィリッピン」ノ砂糖ヲ棉花ニ變ヘルト云フヤウナコトハアツテモ、成果ヲ得ルノハ先ノ問題デアツテ、結局ハ支那棉ヲ極度ニ使用シテ行カケレバイカヌヤウナコトニナルト思フノデアリマス、サウシテ内地ニ於

キマシテモ段々「ストック」モナクナリ、殊ニ子供ノアル家庭ニ於キマシテハ、所謂厚生省ノ人的資源増産對策トノ關係カラ考ヘマシテ、才樞樞ノヤウナモノデアルトカ、或ハ脫脂綿デアルトカ、分曉育兒ニ非常ニ必要ナモノガ、段々内地ニ於テモ不足逼迫シテ參ツテ居ルノデアリマス、大人ハ先ヅ辛抱ガ出來ルト致シマシテモ、是等大東亞ノ棉花對策ニ對シマシテ、本交易營團ノ活動ト共ニ、此ノ背景トナルベキ大キナ一ツノ政策ガナカラネバナラヌト考ヘマスガ、此ノ棉花對策及ビ綿絲布供給對策ニ付テドウ云フヤウニ御考ヘニナツテ居ルノデアリマセウカ

シマスニ付テハ色々ナ點ガアリマスガ、大キナ問題トシテ考ヘナケレバナラヌ問題ガ二點アルト思ヒマス、ソレハ他ノ場合ニ於キマシテモサウ云フ事例ガアルノデアリマスガ、棉花ヲ作付サス爲ニハ農村ニ於ケル食糧ト云フモノヲ確保シテヤラナケレバナラス、物ノ需給ガ旨ク行カナイ、特ニ食糧ノ問題ガ旨ク行カナイト云フコトニナリマス、一面農民カラ言ヘバ、自給ノ基礎トシテ、棉花ヲ作ルヨリモ雜穀ヲ作ルト云フ風ナ傾向ヲ生ズル譯デアリマス、棉花ヲ作ラセヨウトスレバ、食糧ニ付テハ不安ナカラシメルダケノ食糧對策ヲ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、モウ一ツハ出來上ツテ來ル棉花ノ價格ト云フモノニ付キマシテ適正ナ値段ガ確保サレナケレバナラヌト云フヤウナ價格ノ問題、ソレカラ農民ノ食糧、更ニ生活必需品トシテノ衣料等ニ對シマシテモ十分考ヘナケレバナラヌ、現ニ御承知ノコトダト思ヒマスガ、滿洲デ豆ヲ作ラセ、豆ヲ集メル方策トシテ、豆ヲ作り、之ヲ出シタ所ノ者ニ對シテ一定量ノ棉布ヲ、價格ノ外ニ、與ヘルト云フヤウナ方策ガ非常ニ大豆ニ對スル農民ノ供出及ビ生産ヲ刺戟シテ居ルヤウナ實情モアリマス、斯ウ云フ事情ハ今後ニ於テハ相當アルダラウト思ヒマス、其ノ點ヲ考ヘナケレバナラヌ、更ニ中支、北支ニ於ケル棉花適地デアツテ、今後ノ開墾若シクハ適當ナ施設ヲ講ズルコトニ依ツテ、棉花作付地帶トシテ非常ナ有望ナ地域モ少クナイノデアリマス、是等ニ對スル棉花ヲ作付セシメル處置ヲ講ジテ行クト云フコトガ非常ニ急激ニ棉花ヲ増産セシメル適切ナ方策ダト思ヒマス、大東亞省ニ於キマシテモ十分ソナ事柄ヲ考ヘテ居ルヤウデアリマス、ドウシテモ將來ノ問題

トシテハ支那棉ノ生産増強ヲ期スルコトガ棉花對策トシテハ何トシテモ中核ヲ成スモノダト思ヒマス

○中島(彌)委員 棉花ノ供給ノ點ニ付キマシテハ、食糧對策、ソレカラ開墾、適正價格ト云フ重大ナル三點ニ付テ御力ヲ注ガレルト云フコトハ洵ニ結構デアリマスルガ、ソレニ依ツテ得ラレマシタ結果、内地ニ於ケル纖維工業ヲ動カシ、サウシテ「インドネシア」人其ノ他ニ供給スルダケノ將來ノ見込ハ十分ニ立ツテ居ルノデアリマセウカ

○岸國務大臣 是ハ今申シマシタヤウナ棉花増産政策ガ立テラレマシテモ、大東亞共榮圈ニ於ケル、纖維製品ノ需要ノ狀況ヲ以テシマスルト、決シテ棉花ダケデハ十分ナ供給力ハナイト思ヒマス、ドウシテモ化學纖維、人造纖維——人造絹絲及ビ「スフ」ノ増産ヲ圖ツテ行カナケレバナラヌ、又繭、生絲、絹ノ問題、或ハ更ニ麻其ノ他ノ雜纖維ヲ考ヘテ行ク、總テノ纖維ヲ綜合的ニ増強スルコトニ依ツテ大東亞十億ノ民衆ニ對スル衣料ト云フ問題ハ解決スルノデ、唯棉花ダケヲ以テ考ヘルト云フ事柄ハ、今申シマシタヤウナ方策ヲ講ジマシテモ中々出來ナイト思ヒマス、隨テ將來ノ問題トシマシテハ凡ル纖維資源ノ増強ヲ考ヘマシテ、綜合的ニ此ノ問題ヲ解決シテ行ク、斯ウ云フ考ヘデ居リマス

○岸國務大臣 我ガ國ノ現狀カラ、又更ニ大東亞共榮圈全體ノ問題ヲ考ヘマシテ、纖維資源ノ開發増産ト云フ事柄ハ非常ナ重大ナ問題デアリマス、特ニ棉花ノ問題ハ御質問ノ如ク極メテ重大ナ意義ヲ持つテ居ルノデアリマス、今日ノ所ニ於キマシテハ大體東亞共榮圈ニ於ケル棉花ノ供給ハ其ノ主要ナル部分ヲ北支及ビ中支ノ所謂支那棉ニ仰イデ居ル、是ハ御説ノ通りデアリマス、而シテ大東亞共榮圈全體ニ於ケル將來長イ眼ヲ以テ棉花ノ對策トシマシテハ、「フィリッピン」其ノ他ノ南洋地域ニ於ケル棉花ノ栽培等ニ付キマシテモ、色々ナ研究ヤ又増産ノ對策ガ講ゼラレテ居リマスケレドモ、併シ私共ハヤハリ將來長イ眼ヲ以テシテモ棉花ノ最モ大キナ供給ハ北支及ビ中支ニ之ヲ求メナケレバナラヌ、又ニ求メルコトガ最モ有效デ且ツ效果のデアルト云フコトヲ十分考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ北支及ビ中支ニ於ケル現在ノ棉花栽培地域ニ於テ出來得ル限り棉花ヲ栽培スル、棉花栽培致

シマスニ付テハ色々ナ點ガアリマスガ、大キナ問題トシテ考ヘナケレバナラヌ問題ガ二點アルト思ヒマス、ソレハ他ノ場合ニ於キマシテモサウ云フ事例ガアルノデアリマスガ、棉花ヲ作付サス爲ニハ農村ニ於ケル食糧ト云フモノヲ確保シテヤラナケレバナラス、物ノ需給ガ旨ク行カナイ、特ニ食糧ノ問題ガ旨ク行カナイト云フコトニナリマス、一面農民カラ言ヘバ、自給ノ基礎トシテ、棉花ヲ作ルヨリモ雜穀ヲ作ルト云フ風ナ傾向ヲ生ズル譯デアリマス、棉花ヲ作ラセヨウトスレバ、食糧ニ付テハ不安ナカラシメルダケノ食糧對策ヲ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、モウ一ツハ出來上ツテ來ル棉花ノ價格ト云フモノニ付キマシテ適正ナ値段ガ確保サレナケレバナラヌト云フヤウナ價格ノ問題、ソレカラ農民ノ食糧、更ニ生活必需品トシテノ衣料等ニ對シマシテモ十分考ヘナケレバナラヌ、現ニ御承知ノコトダト思ヒマスガ、滿洲デ豆ヲ作ラセ、豆ヲ集メル方策トシテ、豆ヲ作り、之ヲ出シタ所ノ者ニ對シテ一定量ノ棉布ヲ、價格ノ外ニ、與ヘルト云フヤウナ方策ガ非常ニ大豆ニ對スル農民ノ供出及ビ生産ヲ刺戟シテ居ルヤウナ實情モアリマス、斯ウ云フ事情ハ今後ニ於テハ相當アルダラウト思ヒマス、其ノ點ヲ考ヘナケレバナラヌ、更ニ中支、北支ニ於ケル棉花適地デアツテ、今後ノ開墾若シクハ適當ナ施設ヲ講ズルコトニ依ツテ、棉花作付地帶トシテ非常ナ有望ナ地域モ少クナイノデアリマス、是等ニ對スル棉花ヲ作付セシメル處置ヲ講ジテ行クト云フコトガ非常ニ急激ニ棉花ヲ増産セシメル適切ナ方策ダト思ヒマス、大東亞省ニ於キマシテモ十分ソナ事柄ヲ考ヘテ居ルヤウデアリマス、ドウシテモ將來ノ問題

トシテハ支那棉ノ生産増強ヲ期スルコトガ棉花對策トシテハ何トシテモ中核ヲ成スモノダト思ヒマス

○中島(彌)委員 棉花ノ供給ノ點ニ付キマシテハ、食糧對策、ソレカラ開墾、適正價格ト云フ重大ナル三點ニ付テ御力ヲ注ガレルト云フコトハ洵ニ結構デアリマスルガ、ソレニ依ツテ得ラレマシタ結果、内地ニ於ケル纖維工業ヲ動カシ、サウシテ「インドネシア」人其ノ他ニ供給スルダケノ將來ノ見込ハ十分ニ立ツテ居ルノデアリマセウカ

○岸國務大臣 是ハ今申シマシタヤウナ棉花増産政策ガ立テラレマシテモ、大東亞共榮圈ニ於ケル、纖維製品ノ需要ノ狀況ヲ以テシマスルト、決シテ棉花ダケデハ十分ナ供給力ハナイト思ヒマス、ドウシテモ化學纖維、人造纖維——人造絹絲及ビ「スフ」ノ増産ヲ圖ツテ行カナケレバナラヌ、又繭、生絲、絹ノ問題、或ハ更ニ麻其ノ他ノ雜纖維ヲ考ヘテ行ク、總テノ纖維ヲ綜合的ニ増強スルコトニ依ツテ大東亞十億ノ民衆ニ對スル衣料ト云フ問題ハ解決スルノデ、唯棉花ダケヲ以テ考ヘルト云フ事柄ハ、今申シマシタヤウナ方策ヲ講ジマシテモ中々出來ナイト思ヒマス、隨テ將來ノ問題トシマシテハ凡ル纖維資源ノ増強ヲ考ヘマシテ、綜合的ニ此ノ問題ヲ解決シテ行ク、斯ウ云フ考ヘデ居リマス

ドウナツテ居ルデノスカ、現在少シデモヤ
ツテ居ルノデスカ、是カラ確保サレテ行ク
見込ハアルノデスカ

○岸國務大臣 御質問ノ點ハ日「ソ」間ノ一
ツノ懸案ノ問題トシマシテ、漁業問題ト共ニ
十分我ガ國ノ利權ガ擁護セラレ、是ノ成果
ガ確保サレルヤウニ、日「ソ」間ニ於テ協定其
ノ他ノ方法ニ依ツテ實現サレル、斯ウ云フ
風ニ期待シテ居リマス

○川俣委員長代理 三木委員ノ商工大臣ニ
對スル質疑ヲ許シマス

○三木(武夫)委員 交易營團法ノ第一條ニ
モ、重要物資ノ貯藏ヲ確保、増強ト云フコ
トガ營團設置ノ目標ニナツテ居リマスガ、
サウナツテ參リマス、倉庫業ニ對シテ何
等カ一元ノ統制ト云フモノヲ御考慮ニナラ
ナイサラバ、重要物資ノ貯藏確保ニ萬全ヲ
期サレ難イと思フ、商工大臣モ昨年カラサ
ウ云フ倉庫業ノ統制ニ付テハ、御成案ノア
ルヤウナ御話デアツタノデアリマスガ、ド
ウ云フ風ニ倉庫業ノ統制ヲ御考ヘニナツテ
居ルカ、御話ヲ願ヒタイと思ヒマス

○岸國務大臣 倉庫業ノ統制ノ問題ハ、昨
年來官民ノ間ニ於キマシテ眞剣ニ研究サレ
テ來テ居リマシテ、未ダ十分解決ヲ見ナイ問
題デアリマス、是ハ今日ノ狀況カラ見マスル
ト云フト、先ツ最モ整備ヲ要シ、又統制ノ必
要ガアリマスノハ、港灣倉庫デアリマス、今日
南方其ノ他ヨリ參リマスル物資ハ、軍ノ作
戰トノ關係モアリマシテ、是ガ計畫的ニ常時
適當ナ量ヲ以テ常ニ流レテ來ルト云フヤウナ
コトガ中々期待出來ナイノデアリマシテ、參
リマス時ニハ大キナ船團デ多數ノ物が一時
ニ入ツテ來ル、又暫ク入ツテ來ナイト云フ
ヤウナ狀況デアリマスノデ、其ノ都度港灣ニ

於キマシテ先ツ荷役ノ問題ガ問題ニナツテ
來ル、ソレカラ之ヲ保管スル倉庫ガ、物が一
時ニ澤山參リマス、満員ニナツテモウ入
ラナイ、其ノ爲ニ海上ノ船舶ニ相當長ク物
資ヲ置イテオカケレバナラヌト云フ問題
ガ、過去ニ於テ——昨年中モ時々起ツテ來
タノデアリマス、サウ云フヤウナ意味カラ、
現實ノ問題カラ言ウト、港灣ノ倉庫ヲ港灣
別ニ統制スルト云フ事柄ガ必要ヲ感ゼラレ
テ居ルノデアリマス、併シ港灣ノ倉庫ヲ眞
ニ統制シ、之ヲ十分ニ整備スルト云フコト
ニナリマス、當然奥地ノ倉庫——港灣ニ
比較的關係ノ薄イ倉庫トノ關係ヲ十分ニ調
整シナイト云フト、完全ニ港灣倉庫ト云フ
モノガ其ノ機能ヲ發揮スルコトハ出來ナイ、
謂ハバ港灣倉庫ハ一時のノ上屋ノ作用ヲシ
テ、比較的關係ノ保管、貯藏ト云フヤウナ
事柄ハ成ベク奥地ノ倉庫ニ之ヲヤラシメ、
出來ルダケ港灣倉庫ニ於ケル荷物ハ短イ期
間、一時的ニ之ヲ保管シ、サウシテ荷捌キ
スルト云フ風ニ考ヘルト、ドウシテモ全國ノ
倉庫ト云フモノヲ一元的ニ、強力ニ統制ス
ル必要ガアル、斯ウ云フ風ヲ考ヘ方ガ出テ
來ル譯デアリマス、是等ノ利害得失、又現
實ノ問題トシマシテ、適正ニ有效ニ統制ガ
行ハレル方法等ニ付キマシテ、關係方面ニ
於キマシテ色々官民共ニ研究致シテ居ルノ
ガ現狀デアリマシテ、未ダ其ノ結論ニ到達
ヲ見ナイ狀況デアリマス、是ハ既ニ管理營
團ガ重要物資ヲ管理シマスカラ申シマシ
テ、必要ガアレバ倉庫ヲ兼營スルコトニナ
ツテ居リマス、又交易營團モ倉庫ヲ兼營
スルコトニナツテ居リマス、是ハ現實ニ物
資ヲ保管貯藏スル必要上、サウ云フ倉庫ヲ
兼營スルト云フ建前デアリマス、唯交易營

團ノ物資ノ貯藏保管ト云フ爲ニ、交易營團
ニ或ル程度ノ倉庫ヲ兼營セシムルト云フコ
トデ、倉庫業全體ノ統制ノ問題、又倉庫業
全體ノ機能ノ效率ノ發揮ト云フコトハ期セ
ラレナイ譯デアリマス、是等ニ付キマシテ
ハ尙ホ篤ト研究シタ上デ適當ナル方法ヲ立
テ、實行シテ行キタイト、斯ウ思ツテ居
リマス

○川俣委員長代理 松村君

○松村(光)委員 私ハ質問ハ山ノ如クアル
ノデスカ、從來ノ質疑應答ヲ聽イテ居リマ
セヌカラ、私ノ伺フコトガ既ニ他ノ人ガ聽
カレタラ全部御答ヘニ及ビマセヌ、全部省
略ヲ御願ヒ致シマス、第一ニ今中島君カラ
モ質問ノアツタ地域ノ問題デアリマス、折
角斯クノ如キ營團ヲ拵ヘラレルニモ拘ラズ、
地域ニ關シテハ隔靴搔痒ノ思ヒト云フヨリ
モ、非常ニ失望ノ感ヲ深クシテ居ル、南方
地域ガ軍政下デアルカラ已ムヲ得ナイ、又
滿洲方面モ此ノ地域内ニハ入ラナイ、隨テ此
ノ營團ノ活動スル地域範圍ハ非常ニ局限サ
レテ居ル、是ハ折角斯カル大キナ機構ヲ拵
ヘラレタ根本趣旨カラ云ツテモ、納得シ難
イ所デアリマス、大臣ノ御答ヘデハ軍政下
デアアルカラ已ムヲ得ナイガ、成ベク速カニ
ト言ハレル、軍政下デアツテモ交易機構ノ
問題ハ一元的ニ統制シナケレバイカヌノデ
アリマス、是ハ何處マデモ速カニ此ノ地域
圈内ニ入ラレルコトヲ要望シテ置クノデ
アリマス、同時ニ此ノ機構ノ下ニ於テハ、
南方各地域間ノ交易並ニ盟邦ト南方トノ交
易ハドウナリマス、此ノ交易營團ノ監督
ノ權限外ニナルノデスカ、一應ソレヲ伺ヒ
タイ

一寸明瞭ニシテ置キタイと思ヒマスガ、此
ノ取扱ノ地域トシマシテ、入ラナイノハ南
方軍政地域ダケデアリマシテ、滿洲、支那
其ノ他ノ所ハ全部入ツテ居ルノデアリマス、
唯先程中島委員ノ御質問ハ、此處ニ直チニ
交易營團ノ分團ヲ設ケテ、交易營團ガ——
日本法人ガ其處マデ出張ツテ、一切集荷配
給ヲアルカト云フコトデアリマシタカラ、
其ノ問題ニ關シテハサウ云フコトハ考ヘテ
居ラナイ、集荷配給ニ付テハ滿洲ニハ滿洲
ノ機構、支那各地ニハ支那各地ノ機構ガ出
來ルノデアリマスアレドモ、此處デ出來マ
ス物資ハ悉ク交易營團ガ其ノ對象トスルノ
デアリマシテ、地域トシテハ入ラナイノハ
南方軍政地域デ、是ハ現在ノ段階カラ已ム
ヲ得ズ除外シテアル、是ダケト私共ハ考ヘ
テ居リマス、南方諸地域相互間ノ關係及ビ
盟邦トノ關係デアリマスガ、南方諸地域相
互間ノ關係ハ此ノ交易營團ガ直接ニ取扱フ
ト云フコトハ致サナイノデアリマシテ、諸
地域ノ間ニソレレ、出來マスル機構ノ間ニ
於キマシテ相互ニヤツテ行ク、唯計畫自體
ハ中央デ、日本デ何スルノデアリマス、盟
邦トノ關係ハ交易營團ガ取扱ヒマス

○松村(光)委員 滿洲ニ付テモ實際上相當
問題ガ起リハシナイカと思フノデアリマス、
形ハ地域内ニ入ツテ居ルト言ハレルガ、事
實ニ於テ滿洲方面ニ於テハ相當異論ガアル
ヤウニモ聞イテ居ル、隨テ是ハ集荷ヲ自ラ
取扱ハレナイト云フダケデナク、滿洲方面
ニ於テハ此ノ交易營團ノ監督權内ニ入ルト
云フコトニ付テハ相當異論ガアルと思フ、
又實際上吾々モ聞キ及シデ居ル所デアリマ
スカラ、特ニ此ノ問題ハ善處セラレンコト
ヲ要望シテ置キマス

次ニ盟邦ノ關係ガ此處ニ入ツテ居ルト云フコトハ非常ニ結構ナコトデアリマスガ、盟邦ト南方諸地域間トノコトモ入ツテ居ルノデアルガ、盟邦ト南方諸地域トノ關係ハ此ノ統制下ニ全然入ツテ居リマセヌカ

○岸國務大臣 盟邦ト南方トノ間ニ直接行ハレルコトハ入ツテ居リマセヌ、併シ盟邦ト日本トノ間ニ於キマシテノ關係ハ、是ガ扱フト云フコトニナリマス

○松村(光)委員 サウシマス南方ト盟邦トノ關係ハ軍政下ニアリマスカ、或ハ大東亞省ノ下ニアリマスカ

○岸國務大臣 南方ノ軍政地域カラ直接ノ盟邦トノ關係ハ、是ハ軍政ニ於テ行ハレテ居リマス、軍政ノ下ニアリマス

○松村(光)委員 ココデ——委員長一寸速記ヲ止メテ戴キタイ

○川俣委員長代理 ソレデハ速記ヲ中止致シマス

(速記中止)

○松村(光)委員 只今ノ御答辯デアリマスガ、成程戦時下ニ於テハ今御説ノ通り物動及ビ生産擴充ノ狀況ト睨合ツテ、單ニ爲替ノ關係ダケデモノハ爲サレナイコトハ明瞭デアリマスガ、併シ此ノ戰爭ガ解ケルト同時ニ、大河ノ堤ヲ決スルガ如クニ物資ハ流レマシテ、日本ノ此ノ物動計畫モ戰力増強ノ計畫モ、必ズシモ南方諸地域ニハ十分ニ及バドウカト云フコトハ幾多ノ疑問ヲ生ズルノデアリマス、サウ云フ意味ニ於テ一ツ將來ノ計畫ヲ樹テラレルコトヲ望ム、斯ウ云フ意味デアリマス

續イテ第二ニ同ヒタイノデアリマスガ、此ノ交易營團ノ組織デアリマス、是ハ大分伺ハレタコトト思フガ、重要物資管理營團

ノ交易ニ關スル部分ハ當然是ハ吸收サレルコトト思フガ、大體重要物資管理營團ノ全部デアリマスカ、大部分吸收サレルノデゴザイマスカ——是ハ説明ガアツタサウデアリマスカラ聽キマセヌ

ソコデ、殘ル各種ノ輸出調整機關ノ整備ヲ爲シ、ソレデ一部分ハ之ヲ此ノ際此ノ營團ノ中ニ綜合吸收スルモノガアルダラウガ、ヤハリ各種ノ貿易機構ヲ混亂サセナイ意味ニ於テ、暫定的ニハドウシテモ現在ノ此ノ調節機構ト云フモノヲ一部分適當ナ機會マデ、其ノ儘外部ニ殘シテ活躍サセル必要ガアルト思フノデアリマスガ、左様ナル考ヘガアルカ、是モ説明ガアツタサウデアリマ

スガ、重要ナ事柄デアルカラ一言簡單ニ伺ヒタイ

○岸國務大臣 其ノ通りニ考ヘテ居リマス、詳シイコトハ先ニ申上ゲマシタ

○松村(光)委員 ソコデ次ニ御伺ヒシタイコトハ、運營ト人事ニ關スル問題デス、重要物資管理營團程度ノモノナラバ、唯若イ人達デモヤレルガ、交易營團ニナリマス、今マデノヤウナ重要物資管理營團ノヤウニ仕事ノ範圍モ簡單デナイ、隨テ此ノ運營ハ餘程練達堪能ナル人ヲ充テシメナケレバ、圓滑ナル運營ハ出來ナイト思フノデアリマス、ト云フノハ重要物資管理營團ニ集マラレタ方々ハ中々潑刺タル方デ、相當理想論ノ人多イヤウニ私ハ思フ、ソコデ理想論モ宜イガ、理想論ノ人バカリヲ集メルト云フト、此ノ交易營團ハ中々圓滑適切ナル運用ハ出來スト思フノデアリマスガ、是等ノ運營、人事ニ關シマシテ、ドウ云フ根本方針ヲ立

○岸國務大臣 詳シクハ御答ヘ申上ゲマシ

タカラ、速記録ヲ見テ戴キタイト思ヒマスガ、御趣旨ノ如ク私共モ此ノ人事ニ付キマシテハ十分慎重ヲ期シテ、眞ニ適材適所、又此ノ運營ノ重大性ニモ鑑ミ、重要ナ人事トシテ因ハレズニ考ヘタイ、斯ウ思ツテ居リマス

○松村(光)委員 私ハ過去ノコトハ批評シマセヌガ、重要物資營團ノ方モ相當理想論ニ走ツテ居ラレルカラ、一ツ是ハ善處サレンコトヲ望ムノミナラズ、ドウモ此ノ交易營團ニ對シテ率直ニ言フト、日本ノ各方面ノ相當大キナ部面ニ於テ此ノ營團ガ果シテ旨ク行カドウカト云フコトヲ考ヘルト、本當ニ乘切リ得ナイ部分モ相當ニアルト云フコトハ否定スベカラザル現狀デアリマス、是ハヤハリ重要物資管理營團等ノ狀態カラ及ンデ來タコトデアリマスカラ、此ノ運營、人事ニ付テハ殊ニ考ヘラレルト同時ニ、商工大臣ニ於ケレマシテハ此ノ營團ニ網羅スベキ範圍等ニ付キマシテハ餘程一ツ考ヘラレマシテ、サウシテ適當ナル善處ヲ要望シテ置キマス、伺ヒタイコトハ澤山アルノデ

スガ、既ニ餘程伺ツテ居ラレルコトデアリマスカラ、私ハ此ノ程度ニ致シテ置キマス

○川俣委員長代理 大東亞省ノ方ガ見エテ居リマスカラ、中島委員カラ大東亞省ニ關スル質疑ヲ願ヒマス

○中島(彌)委員 先ニ商工大臣カラ答辯サレマシタ支那ニ於ケル棉花取得對策ニ付キマシテハ、大東亞省ト緊密ナル關係ヲ保ツテヤツテ行クト言ハレマシタガ、是ハ非常ニ本交易營團ノ運營ノ上ニ重大ナル影響ガアルト思ヒマスガ、支那ニ於キマスル棉花ノ栽培、買付、即チ集荷組織ト流通組織ニ付テドウ云フヤウナ對策ヲヤツテ行クノデ

アリマセウカ、先ニ御聽キ及ビノ通り棉花ノ北支、中支ニ於ケル開墾、ソレカラ適正價格ノ設定、ソレカラ棉花耕作者ニ對スル食糧ノ確保、斯ウ云フヤウナ點ニ付キマシテ大東亞省ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○竹内(新)政府委員 御尋ネノ棉花ノ收買機構竝ニ之ニ對スル對策ト云フ點ニ付テ現地ノ狀況ヲ申上ゲマス、棉花ガ内地供給物資ノ觀點カラ極メテ重要デアルコトハ勿論デアリマシテ、是ガ對策ニ付キマシテハ、支那事變處理現地ニ於キマシテハ、北支中支通ジマシテ、是ガ確保ノ爲ニ凡ユル工作ヲ執ツテ參リマシタコトハ御承知ノ通りデアリマス、現在ヤツテ居リマスコトハ北支ニ於キマシテハ、十六年ニ北支ニ於ケル棉花増產五箇年計畫ト云フモノヲ立テマシテ、此ノ指導ノ下ニ増產ヲ圖ツテ參ツテ居リマス、ソレカラ華北産業科學研究所ト云フモノヲ作リマシテ、主トシテ試驗研究ヲ致シマシテ、現地ノ農民ノ指導ニ當ツテ居リマス、ソレカラ増產收買ノ機構ヲ致シマシテハ、華北ニ於キマシテハ華北棉產改進會及ビ華北棉花協會ト云フモノガアリマシテ、是ガ實踐的ニ指導ニ當ツテ居ル譯デゴザイマス、斯様ニシテ増產ヲ圖ツテ居ル一方、收買ニ付キマシテハ日本側ノ各商社モ之ニ當ツテ居リマスシ、又支那側ノ一部ノ商社モ之ニ當ラシテ居リマスガ、別個ニ軍ノ買付モアツタノデアリマス、是等ヲ綜合シマシテ、サウシテ日本ノ對日供給確保ノ爲ノ收買ヲ行ツテ居ルノガ現情デアリマス、中支ニ於キマシテモ多少機關ハ違ヒマスケレドモ、略、同様ナ方法今日マデヤツテ參ツテ居リマス、先程商工大臣カラ御述ベナリマシタヤウニ、北支ノ棉花ノ増產ニ付キ

マシテハ、食糧問題ガ非常ニ密接ナ關係ガアリマシテ、御承知ノヤウニ北支ハ食糧ノ不足ナ地域デアリマス、食糧ガ不足致シマス、從來ノ棉作地ニモ自然食糧ノ耕作物ヲ植エマス、隨テ棉花ガソレダケ減ルト云フヤウナコトモゴザイマスノデ、殊ニ今日ノヤウニ食糧不足ノ現情ニ於キマシテハ、此ノ觀點カラ成ベク棉花ノ増産ガ減ラナイヤウニ努力シテ居ル現情デアリマス、大體以上ノ通りデアリマス

○中島(彌)委員 適正價格ノ棉花買上ダノ方ハ如何デスカ

○竹内(新)政府委員 買上價格ニ付キマシテハ從來其ノ時ノ情勢ニ依ツテ價格ハ變ツテ居リマス、現在ニ於キマシテハ對支處理ノ根本方策ニモ、其ノ方策ノ一部トシテアリマスガ、北支中支共現地ニ於ケル適正價格ヲ以テ買上ダケ、ソレニ依ツテ收買ノ額ヲ確保スルト同時ニ、支那ノ民生ニモ資シタイト考ヘテ居リマス

○中島(彌)委員 棉花一「ピクル」ヲ何ボニ買上ダテドレダケノ價格差ガ出テ來テ居リマスカ、是ガ此ノ間ノ對支政策變化ノ前ト變化ノ後トニ於テドウ云フヤウニ違ツテ居リマスカ

○竹内(新)政府委員 其ノ點ハ一寸此ノ席デハ御説明ヲ控ヘタイト思ヒマス

○中島(彌)委員 ソレカラ棉花開墾ニ付キマシテ、中支及北支ニ付テノ説明ヲマダ承ツテ居リマセヌガ……

〔川俣委員長代理退席、委員長着席〕

○竹内(新)政府委員 今此處ニ其ノ數字ヲ持ツテ居リマセヌノデ、若シ必要ガアリマスレバ更ニ後程御説明申上ゲマスガ、大體政府ニ於キマシテモ、北支ニ於テハ増産ノ爲

ニハドウシテモ水ノ不足ヲ補フト云フコトガ、棉花ノミナラズ總テノ物資ニ對シテ必要デアリマシテ、ソレガ爲ニ北支ニ於キマシテハ水利對策ト云フ見地カラ數年前カラ非常ニ努力シテ居ルノデアリマス、國民政府ノ華北政務委員會ノ豫算ノ上ニ相當額ノ此ノ方面ノ經費ヲ盛りマシテ、是ハ水利對策ト申シマシテモ主トシテ井戸ヲ掘ル經費デゴザイマスガ、華北各地ニ非常ニ澤山ノ井戸ヲ掘リマシテ、ソレニ依ツテ農産確保、是ハ棉花ノミナラズ他ノ農作物ニモ影響ガアルノデアリマスガ、水利對策ヲヤツテ參ツテ居リマス、其ノ結果ハ相當成績ヲ擧ゲテ居ルヤニ聞イテ居リマス

○中島(彌)委員 山口局長ニ質問シマスガ、此ノ第二條ニ於キマシテ、主タル事務所ハ東京ニ置イテ、從タル事務所ヲ必要ナル土地ニ置クト云フノデスカ、是ハドウ云フノデスカ、是ハ分團組織トハ別ナンデスカ

○山口(高)政府委員 分團ト云フモノデハナク、普通ノ支店、出張所ト云フ程度デゴザイマシテ、大體主要輸出港ノ所在地其ノ他ニ適當配置スル積リデ居リマス

○中島(彌)委員 此ノ本規定ノ中ニ分團ニ付テハチツトモ謳ツテナイデスカ、分團ニ付テハ考ヘナカツタノデスカ

○山口(高)政府委員 法律上ハ從タル事務所ト云フモノノ一ツノ形態トシテ考ヘテ居リマスノデ、現ハレテ居リマセヌ

○中島(彌)委員 サウシマストヤハリ第二條ノ二項ニ依ツテ分團モ認メラレト見テモ宜イデスカ

○山口(高)政府委員 サウ云フ風ニ考ヘテ居リマス
○中島(彌)委員 分リマシタ、ソレカラ此

ノ第四條ノ出資條件ニ、第二項ニ「前項ノ出資證券ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」トアリマスガ、ドウ云フコトヲ勅令ヲ以テ定メラレルノデスカ

○山口(高)政府委員 例ヘバ出資證券ニ是レノ事項ヲ記載シ、斯ウ云フ風ナ所定ノ事項ヲ命令デ定メマス、或ハ記名式ニスルトカシナイトカ、其ノ他サウ云フ程度ノ細カイコトヲ記載スル、其ノ内容ヲ此處デ盛リタイ、斯ウ云フ風ナ考ヘデ居リマス

○中島(彌)委員 第五條ノ政府出資ハ二億五千萬圓、民間出資五千萬圓ト決メテ、大臣ガ民間ニ別ニ持タセルト言ハレマシタガ、重要物資管理營團ノ出資ガ一千万圓デアリマシタカ、ソレトノ關係ハドウナツテ居リマスカ

○山口(高)政府委員 重要物資管理營團ノ資本金ハ二千万圓デゴザイマシテ、此ノ政府ノ二億五千万圓ノ中ニソレガ入り込ムコトニナリマス

○中島(彌)委員 ソレカラ第五條ノ第二項ノ「國債證券ノ交付價格ハ時價ヲ參酌シテ大藏大臣之ヲ定ム」トアリマスガ、交付國債時價ヲ參酌シテ大藏大臣之ヲ定ムトハドウ解釋シテ宜シイノデスカ

○山口(高)政府委員 是ハ重要物資管理營團等ノ前例モアリマスルノデ、例ヘバ五分半ノ國債ニ依ルトカ或ハ其ノ他ノ國債、ソレノニ依リマシテ内容ガ變ツテ來マスノデ、サウ云フ點ヲ具體的ニ決定シテ行キタイト思ツテ居リマス

○中島(彌)委員 一寸分リマセヌガモウ少し詳シク……
○山口(高)政府委員 ドノ國債ニ依リマスルカニ依リマシテ時價ガ違ヒマスルノデ、

ソレヲ具體的ニ決定シマシテ、ソレノ時價ニ依ツテ出資スル、斯ウ云フコトデアリマス

○本暮委員長 中島君、マダズツト長イデスカ、大東亞省ノ總務局長ガ一寸他ノ委員會ノ關係ガアルノデ、大東亞省ニ關スル質問ガ八木君ニアリマスガ宜シウゴザイマス

○中島(彌)委員 宜シウゴザイマス
○本暮委員長 八木君

○八木(元)委員 今滿洲ニ於テ都市及ビ工場労働者ノ食糧ノ供給ガ非常ニ惡クテ不足シテ居リマシテ、是ハ人心ニモ影響シマス

スルト云フ點ニモ影響シテ來ルダラウト思フノデスカ、ソレハ私ハ滿洲ノ一地方デ労働者ノ食糧配給ノ衝ニ當ツテ居ル勞務報國會ノ理事長ヲシテ居リマスカラ、能ク其ノ間ノ事情ヲ知ツテ居ルノデスカ、其ノ原因ヲ滿洲ノ方ノ當局者ニ聽イテ見マス、日本ノ方カラ優先的ニ供出ヲサセラレルノデ、ドウモ其ノ供給ノ圓滑ガ缺ケテ居ルト云フ話デアリマス、ソレデ其ノ點ニ付テ大東亞省方面デモウ少し御考慮ヲ拂ツテ下サル御意思ガアリマスカ、ドウカ、御伺ヒテ致シタイ

○竹内(新)政府委員 滿洲ガ日本ニ對シテ食糧物資ノ内地供給ヲ致シテ居リマス點ハ御承知ノ通りデアリマシテ、日本ノ食糧對策上相當量ヲ滿洲カラ期待シナケレバナラヌ現狀モ御承知ノ通りダト思ヒマス、其ノ場合ニ食糧ノ配分ト云フコトガ恐ラク問題ニナルノデアリマスガ、ドノ地域ニドレダケ確保シテ、殊ニ供出地滿洲ニ於キマシテハ、滿洲ニ出マス總テノ食糧品ニ付キマシテ、ドレダケ滿洲ニ確保シ、對日供給ヲド

レダケト云フ點ハ、一ニ日本ニ於キマスル生産擴充其ノ他ノ觀點カラ綜合的ニ考ヘナケレバナラヌ問題ト考ヘルノデアリマス、何レニシテモ勞務者ニ對シテ食糧ガ不足スルト云フコトハ、生産擴充ニ影響ノアルコトハ勿論デアリマス、此ノ觀點カラハ滿洲モ相當注意致シマシテ、適當ナル配給對策ヲ執ツテ居ルヤニ聞イテ居リマス、併シ一方ニ於テ對日供給ヲ確保シナケレバナラヌ、ソレガ大東亞戰爭完遂上必要デアルト云フ以上ハ、滿洲ニモ自分ノ地域ダケニ十分ニ食糧ヲ確保スルト云フコトハ現段階ニ於テ許サヌト思ヒマス、又滿洲國トシテハ出來ルダケ對日供給ヲスルト云フコトヲ申述ベテ居ル次第デアリマス、サウ云フヤウナ各地域毎ノ綜合的ナ觀點カラ見マシテ、食糧ノ配分ト云フコトヲ考ヘテ居リマスノデ、此ノ點ハ日本ニ於キマシテモ、滿洲ノ生産擴充ニ影響ノナイヤウナ意味ニ於テ物動計畫上ノ對日供給ヲ要求シ、又滿洲モ自分ノ國內ノ食糧對策ノ觀點カラ對日供給額ヲ決メテ居ル次第デアリマシテ、サウ云フ綜合對策上或ル地域ニ多少ノ不足ガ來ルト云フ意味モ總テサウ云フ對策上ノ見地カラ來テ居ル次第ト私ハ考ヘテ居リマス、併シソレガ爲ニ滿洲ノ生産ガ低下シ、食糧品以外ノ對日供給物資ニ非常ニ影響ガアルト云フコトデハ、是亦別ナ觀點カラ考慮シナケレバナラヌ問題ト思ヒマス、サウ云フヤウナ意味ニ於キマシテ十分事情ヲ調ベマシタ上デ、出來ルダケノ對策ガ得ラレマスナラバ考ヘテ見タイト思ヒマス、又滿洲國トモ十分連絡致シタイト思ヒマス

○木暮委員長 片山君
○片山委員 特ニ一寸大東亞省ノ方ニ御尋

ネシタイノデスガ、交易營團ハ滿洲支那ニハ分團ヲ持ヘナイト云フコトニナツテ居ルヤウデアリマスガ、隨テソレニ交易營團ガ對處サレル所ノ現地ニ輸出輸入ノ機關ガ出來ル、ソレニハ交易營團ガ或ル程度ノ出資ヲスルト云フヤウナ工合ニ承ツテ居ルノデスガ、其ノ點ハドウナツテ居リマスカ

○竹内(新)政府委員 交易營團ガ内地ニ出來マシテ、ソレニ對應シテ現地ノ輸出入機構ヲ整備スルコトハ、恐ラク商工當局カラ御説明ガアツタト思ヒマス、現地ニハ以前カラ輸出入機構ニ付テ、北支ニハ貿易振興會、中支ニハソレニ相當スルヤウナ輸出入機構ガ出來テ居リマス、是等ハ必ズシモ現段階ニ於テ完全ナモノトハ申スコトハ出來マセヌガ、兎ニ角相當ノ機關ガ出來テ居リマスノデ、交易營團ガ出來マシタ後ハ、是等ノ機構ヲ更ニ整備シテ、サウシテ兩者間ニ物資ノ交易ガ圓滑ニ行ハレルヤウニ致シタイト思ヒマス、サウ云フ觀點カラ營團自身ノ分團ヲ置キマシテ、買付其ノ他ノ輸出入ノ業務ヲ行フト云フコトヨリハ、寧ロ現地ニアル輸出入機構ヲ活用スル方ガ宜イト考ヘマスノデ、分團ノ設置ヲ一應ハ認メナイコトニシテ居ルノデアリマス、又是ガ現地ノ民生、民心把握ノ點カラモ私共ハ宜イト考ヘテ居リマス、ソレカラ殊ニ營團ガ出來ルト出來ザルトヲ問ハズ、今度ノ對支處理ノ根本政策ノ轉換ニ依リマシテ、相當支那人ヲ使ヒマシテ、是等ト協力シテ、サウシテ物資ノ交流ヲヤルト云フヤウナコトニモ相成ラウカト思ヒマス、サウ云フ觀點カラ相當現地ニ於キマシテハ、目下輸出入機構ノ整備ト云フコトニ非常ニ細心ナ注意ヲ拂ヒマシテ相當研究ガ進ンデ居リマス、隨テ營團

ガ出來マスト同時ニ、現地ニハ之ニ即應シテ相當整備サレタ機構ガ出來ルト云フコトハ申上ゲテ宜イト思ヒマス、唯其ノ場合ニ營團ノ連絡所程度ノモノヲ置クカ置カヌカト云フコトハ相當問題ダト思ヒマス、併シ是ハ程度ノ問題デアツテ、ソレガ分團ノ形ニナルヤウナ程度ノモノデアリマスレバ、是ハ今申上ゲタヤウナ理由ニ依ツテ設置スルコトガ適當カドウカト云フコトハ研究シナケレバナラヌト思ヒマス、併シ連絡所程度ガ必要カドウカト云フコトハ現在ニ於キマシテモ貿易聯合會ノ連絡所ガアルト云フヤウナ現狀ヲ見マシテ、相當現地ノ機構整備ト相俟ツテ研究致シタイト思ヒマス

○片山委員 御話ハ大體分リマシタガ、私ノ最モ聽キタイノハ其ノ整備サレル機構ノ中ノ一分子トシテ交易營團ガ出資ヲスルトカ、或ハ其ノ中ニ入ツテ行クト云フヤウナコトハ出來ナイノデスカ、サウ云フヤウナ御考ヘハナイノデスカ
○竹内(新)政府委員 現地ノ機構ガ只今申上ゲマシタヤウナ意味ニ於テ研究サレテ居リマスノデ、如何ニ整備サレルカ、又ドウ云フ機構ニスルカト云フコトヲ今確定的ノコトヲ申上ゲ兼ネマス、隨テソレニ交易營團ノ形ガドウ云フ風ニ關係スルカト云フコトハ現段階ニ於テハ一寸申上ゲ兼ネマス
○片山委員 大體分リマシタガ、私ハ此ノ交易營團ガ出來タ趣旨カラ考ヘマシテ、日本ノ物ヲ公道價格ヲ集メテ、ソレニ適當ナ利潤ヲ費用ヲ掛ケテ現地ニ持ツテ行ク、假ニ日本ノ品物ガ百圓スルモノハ現地デハ千圓シテ居ルト云フコトニナリマス、現地デハ千圓ノ千圓デ賣レル譯デアル、ソレデ假ニ九百圓ノ利潤ガアル、其ノモノガ内地ニ

還元シテ戻ツテ來ル、斯ウ云フヤウナ機構ニナルヤウニ承ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ又現地デハ千圓スル物ハ内地デハ百圓デアル、當然ソコニ内地ニ於テ九百圓ノ損失ヲ營團ガ負擔シテ行ク、斯ウ云フ工合ニナルコトハ表面的ニ私ハ非常ニ結構ナコトダト存ジマスガ、ソコニ私ハ輸出入上ノ差額ガ非常ニアル、日本カラ持ツテ行ク數量ハ非常ニ少イ、向フカラ來ル數量ハ非常ニ多イト云フコトニナリマス、日本ノ國家的負擔モ非常ニ殖エル、是ハ萬已ムヲ得ヌト云フコトニナリマスルガ、現地ニ於テ所謂支那ハ支那、滿洲ハ滿洲デ自ラソコニ自己ノ擁護ト云フコトガ起ツテ來テ、交易營團ト其ノ機構トノ對立ガ起ツテ來ヤセヌカ、ト言ヒマスノハオ五ニ原價ヲ知ラセ合ハシテ、ソコニ物ヲ輸入シテ行クト云フコトニナリマス、日本ノ原價ガ百圓ノモノヲ向フニ持ツテ行ツテ、千圓ニ賣ルノダカラ、ソコナニ儲ケナクテモ宜イデヤナイカ、支那或ハ滿洲ヲ育成スル意味ニ於キマシテ、九百圓モ儲ケナクテモ宜イト云フヤウナ議論ガ將來起ツテ來ルト云フコトヲ私ハ豫想スルノデアリマスガ、サウ云フ時代ニハ私ハ交易營團ノ本當ノ仕事ガ出來ナクナルト云フヤウナコトガ考ヘラレマスルケレドモ、斯ウ云フ點ハ如何様ニ御考ヘニナツテ居リマスカ

○竹内(新)政府委員 一寸速記ヲ止メテ下サイ
○木暮委員長 速記ヲ止メテ……
〔速記中止〕
○片山委員 御話ハ能ク分リマシタガ、私ハ唯交易營團ガ本當ニ仕事ノ出來ルヤウニ、現地デモ特ニ御考ヘヲ願ツテ置キタイ、斯

ウ云フ考ヘ方カラ申上ダタノデアリマシテ、
尙ホ今ノ機構ニ對シテ成ベク交易營團が適
當ニ此ノ中ニ參畫スル方ガ、内地ト外地ト
ノ關聯ヲ最モ有效ニ操作シテ行クコトガ出
來ルノデハナイカ、斯ウ云フ考ヘ方ヲ持ツ
テ居リマスカラ、サウ云フヤウナ御方針デ
一ツ御進メ下サランコトヲ特ニ御願ヒ申上
ゲテ置キマス、是デ濟ミマシタ

限ヲシテ居ル、ソレカラ第三十三條デアリ
マスルガ、政府出資ノ方ハアトマデ待ツテ
ヤルト云フコトニナツテ、拂込ヲ拂ツテ居
ルノデアリマスガ、第五條、第三十二條及
第三十三條ノ間ヲ通ジタ關係ニ於キマシ
テ、資金拂込關係ノ運用ト申シマスカ、ヤ
リ方、ソレカラ民間配當ト政府配當トノ配
當ノ異ナル所、此ノ點ニ付テ御説明ヲ戴キ
タイノデアリマス、第一ニ民間出資ニ對ス
ル配當ヲ四分ニ制限シタ理由ハドウ云フ所
ニアルカ、從來國策會社、營團、金庫其ノ
他ノ政府配當ト民間配當トノ關係ニ付テ異
ナル面ガアルノデアリマス、例ヘバ滿鐵ノ
如キハ民間ノ株ノ配當ノ如キハ八分ニシテ
アツテ、政府配當ハ七分ニナツテ居ル、日
鐵ノ如キハ、是ハヤハリ商工省ノ管轄デア
リマスガ、政府ノ配當ガ各、民間ノ配當ト同
ジク七分デアツタカ八分デアツタカ、同じ
ナツテ居ル、コホハ政府配當ハナク、民間
配當バカリ四分ニナツテ居ル、大體同ジ商
工省管轄ノモノヤ類似ノ他ノモノニ付キマ
シテモ、政府ノ出資ニ對スル配當ト民間ノ
出資ニ對スル配當ハ區々ニナツテ居リマス
ガ、民間事業ノ今後ノ必要カラ言ヘバ、政
府ハ無配當若シハ制限配當ニスルトカ、一
定ノ方針ト原則トガナケレバナラヌト思
フノデアリマスガ、此ノ交易營團ニ付テ決
メラレマシタノハ、民間配當ハ直グヤラス
コトニナツテ居ル、是ハ昭和十八年度カラ
出來上ルト直グヤルノデアリマス、政府ニ
於キマシテハ、此ノ法文ニ於テハ出來ル
マデ待ツテヤルト云フコトニナツテ居ルノ
デアリマスガ、其ノ四分ニ定メタ理由ト、
民間ト政府ト配當ヲ異ニシテヤツタ理由、
他ノ商工省管下ノ日鐵其ノ他ト配當ガ違ッ

午後零時一分休憩

午後一時十九分開議

○本暮委員長 是ヨリ午前ニ引續イテ會議
ヲ開キマス、政府ヨリ秘密會ノ要求ガアリ
マシタカラ、是カラ秘密會ニ移リマス、議
員以外ノ方ノ御退席ヲ御願ヒ致シマス

午後一時二十分秘密會ニ入ル

午後二時秘密會ヲ終ル

○本暮委員長 ソレデハ會議ヲ公開致シマ
ス、秘密會ニ於キマシテハ、商工當局カラ
支那ニ於ケル棉花買付狀況ノ説明ガアリマ
シタ、又大藏省政府委員カラ中支那ノ通貨
問題ニ付テノ説明ガゴザイマシタ

引續キ中島君カラ商工當局ニ對スル質問
ヲ續ケテ戴キマス

○中島(彌)委員 第五條ト第三十二條ノ兩
方ニ跨ツタコトデアリマスガ、大體此ノ交
易營團ノ資本的構成ニ付テハ、民間出資ノ
方ハ五千萬圓デ政府ハ二億五千萬圓デア
ル、第三十二條ニ於テ配當ノ方ニナリマス
ルト、政府以外ノ民間出資ト云フモノハ四
分デ制

テ居ル理由、ソレ等ニ付テ伺ヒタイ

○山口(喬)政府委員 大體交易營團ノ業務
運營上カラ來マスル收支ノ狀況ヲ豫想シ
テ見マスルト、大體大キナ仕事トシマシテ
ハ交易業務、是ハ利益金デアリマスレバ、
特別會計ニ全部、例ヘバ輸出差益ノヤウナ
モノガアリマスレバ一定期間纏メマシテ特
別會計ニ納付スル、ソレカラ差損ガアリマ
スレバ特別會計カラ填補ヲ受ケル、詰リ大
體損益ナシト云フコトデゴザイマス、ソレ
カラモウ一ツノ大キナ業務ハ重要物資ノ管
理保藏ノ業務デアリマスガ、是モ計畫ニ從
ツテヤルコトデアリマシテ、之ニ要スル金
利、倉敷ハ政府ガ補償スルト云フコトニナ
ツテ居リマス、計畫通りヤツテ行キマス以
上ハ、是モ損得ナシニヤツテ行ク性質ノモ
ノデアル、其ノ他ノ業務ハ例ヘバ附帶業務
デ或ル程度ノコトガアリマシテモ、營團ト
シテノ非常ニ大キナ收益ガアルカト見マス
ルト、先ヅサウ云フ點モ筋合上ハ大シテ期
待出來ナイモノデアリマス、結局營團ノ業
務全體カラ見マスルト、將來事情ガ非常ニ
違ヘバ別デアリマスガ、大體ニ於テトシ
ニ行ク性質ノモノデアル、斯ウ云フ風ニ行
クト思フノデアリマス、隨ヒマシテサウ云
フ性質デアリマスカラ、行キ方トシテハ全
額政府出資ト云フコトモ一ツノ行キ方デア
ルノデアリマスガ、先般來御質問ガアリマ
シタ時ニ御答ヘ申上ダデアリマスヤウニ、
結局能率ニ實際ノ業務ノ運營ガ行クヤウ
ニ、斯ウ云フ風ナ意味ニ於テ民間關係商社
ノ知識經驗ヲ活カシテ行クト云フガ爲ニハ、
旁、關係方面ノ其ノ點ニ對スル要望モアリマ
シタ、關係方面ノ意向ニ徴シマシテモ其ノ
方ガ適當デアル、斯ウ云フ風ナ結論ニ達シ

マシテ一部民間出資ガアル譯デアリマス、
ソコデ民間出資ガアリマスル以上ハ、或ル
程度ノヤハリ配當ト云フコトハ、是ハ經濟
的ニ考ヘナケレバナラヌ、斯ウ云フ順序デ
參ツタノデアリマス、ソコデノ程度ガ宜
シイカト云フコトデアリマスガ、大體今日
ノ一般金利ノ狀況等モ考ヘマシテ、ソレカラ
今ノヤウナ趣旨ニ於テ民間ノ出資ヲ認メル
ト云フ精神ニ鑑ミマシテ、大體國債並ト云
フコトカラ四分ト云フコトニ致シヤウナ
次第デアリマス、ソレカラ政府出資ガ後廻
シニナツテ居リマスルノモ、大體以上申上
ゲマシタヤウナ根本的ノ性質カラ見マシテ
左様ニ致シタ譯デアリマス、他ノモノハ事業
運營ニ關スル收支ノ見込ト云フヤウナ、事業
ノ性質等カラ見マシテソレノ行キ方ヲ
執ツテ居ル、斯ウ云フ風ニ思ツテ居リマス
○中島(彌)委員 此ノ間ノ重要物資管理營
團ニ對シマシテハ政府ガ金利、倉敷ヲ拂フト云
フコトニナツテ居リマシタノデスガ、開ク所
ニ依ルト是ガ豫算ニ制限サレテ十分ニ渡ッ
テ居ナイト云フコトダサウデアリマス、サ
ウシテ重要物資ガ持テナクナツテシマツテ、
當業者モ喧シク來テ此ノ營團ニ吸收サレル
コトニナツタト云フヤウナコトモ承ツテ居
ルノデアリマスルガ、之ヘ入ツテ來テ又大
藏省ノ方デ金利、倉敷、手数料等ヲヤハリ
非常ニ制限サレルコトニナリマス、此ノ
根本ノ營團ノ運營ニ付テ非常ニ支障ヲ來ス
ト云フコトニナルノデアリマスガ、ソコノ
點ハ十分ニ重要物資管理營團ダケガ單獨ニ
ヤツテ居ツタ場合ト、此ノ交易營團ニナツ
テ、之ヲ皆大キク交易組織ガ運營セラレル
コトニナル場合ト、此ノ金利、倉敷ト云フヤ
ウナモノハ、餘程ニハ交易營團ノ存立ニモ

影響シテ來ルト思ヒマスガ、其ノ點ニ付キマシテハ、從來ノ點モ改善致シ、十分ニ金利、倉敷、手敷料等モ拂ツテヤルヤウニシナケレバ、本營團全體ガ動カスト思フノデス、私ノ質問ニ對シテ商工大臣モ、營團ハ爲替差損ノ調整ヲヤルコトガ目的デアツテ、仕事自體ハ、其ノ現在ノ輸出業者ニヤラスノダ、隨ツテ營團ノ下部組織ニナツテ居ル業者ハ、一ツノ「コンミッション・マーチャン」ト云フコトニナルト云フコトデ、御答辯ガアツタ、其ノ「コンミッション」ハ大體ドノ位ノ割合ノ手敷料ヲヤルコトニナツテ居ルノデアリマセウカ、是等ノ「コンミッション・マーチャン」ノ取ル手敷料、ソレカラ政府ガ出ス金利、倉敷、手敷料——倉敷料ト云フモノハ重要物資管理營團當時ノヤリ方デハ私ハイカスト思フノデスガ、ソレ等ニ付テノ方針ヤ改善ノ方法ガナケレバ、此ノ營團ノ機能ガ動イテ行カスト思フノデスガ、此ノ點ニ付テドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居リマスカ

○山口(喬)政府委員 現在ノ重要物資管理營團ノ業務ニ付キマシテ、御話ノヤウニ非常ニ巨額ノ物資ヲ貯藏管理致シマス、之ニ要シマスル金利、倉敷料ト云フヤウナモノハ相當額ニ達シマス、是ガ若シ實際上必要ナルモノガ、豫算ノ措置デ裏付ケラレズニ行キマスナラバ、折角ノ——現在デ言ヘバ重要物資管理營團、將來是ガ一部業務トシテ新シイ交易營團ノ業務ニナル譯デスガ、此ノ重要ナル仕事ガ資金ノ方ノ面デ不圓滑ニナル、斯ウ云フ虞ガアリ、サウ云フ結果ヲ齎ラスコトニナリマスノデ、現在ヤツテ居リマスル點ニ付キマシテ、サウ云フ點ガアルカドウカト云フ點ハ、特ニサウ云フコト

ハナイト思ヒマスガ、將來モ含メマシテ御説ノヤウナコトノアリマセヌヤウニ、十分計畫通りヤツテ行キマスノニ對シマシテノ金利、倉敷ノ補償ト云フモノニ付テ遺憾ノナイヤウニ十分心掛ケタイト思ヒマス、ソレカラ交易業務ノ方ノ手敷料ノ問題デアリマスガ、是ハ差當リハ大體現在各交易關係商社ハ、ソレノ所謂調整機關ノ下部組織トシテ動イテ居ル譯デアリマス、原則トシマシテ今度ハ直接營團ニ結び付イテ、所謂交易事業ノ擔當者又ハ受託者トシテ活動スル譯デアリマスガ、サウ云フモノニ付キマシテノ手敷料ハ、差當リハ現在調整機關トノ關係ニ於テアリマスル程度ノモノ、勿論其ノ内容ヲ檢討致シマシテ、適當ノモノハ其ノ程度デヤハリ賄ツテ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、尙ホ出來ルダケ實際業務ニ當リマシテ、實務ニ熱ヲ持ツテ效率ノ舉ルヤウニト云フ風ナ趣旨カラ見マシテ、例ヘバ所謂受託關係デ營團ノ仕事ヲヤリマスル場合ニ、其ノ業績ガ特ニ舉ル場合ニハ一定ノ手敷料ノ外ニ、詰リ「ボーナス・システム」ノヤウナ方法デ勵ミノ出ル方法ヲ考ヘル、是ハ委託契約ノ内容トシマシテサウ云フ點モ考ヘタイト思ツテ居リマス

○中島(彌)委員 私ハ此ノ程度デ終リマス

○本暮委員長 三木君、商工當局ニ對スル質疑ハアリマセヌカ

○三木(武夫)委員 アリマス

○本暮委員長 ソレデハ御始メ下サイ、其ノ内大藏省カラモ誰カ參ルト思ヒマスカラ……

○三木(武夫)委員 御尋ネラシタイ第一點ハ、交易營團法ハ其ノ適用範圍トシテ外地タル朝鮮、臺灣ガ除カレテ居ルト云フコト

ヲ承ルノデアリマスガ、是ハ甚ダ遺憾ナコトデアツテ、若シ朝鮮、臺灣ノ如キ地域ガ交易營團ノ業務範圍カラ除カレルト云フヤウナコトデハ、迎モ計畫交易ヲ遂行スルト云フヤ法案ノ提案ノ趣旨ニ副フモノトハ思ハレナイノデアリマスガ、若シ斯ウ云フ外地ガ除カレルトスルナラバ、餘程適切ナ施策ガナケレバナラヌノデアリマスガ、外地ニ對スル交易營團ノ結び付キト云フカ、外地ニ對スル立法ハドウ云フ風ナ御見解ヲ御持チニナツテ居リマスカ承リタイト思ヒマス

○山口(喬)政府委員 營團ノ仕事ヲヤリマスル場合ノ對象地域トシマシテ外シテ居リマスルノハ、南方ノ占領地域ダケデアリマス、朝鮮、臺灣ハドウカト申シマス、詰リ朝鮮ニ内地カラ品物ヲ出ス、或ハ朝鮮カラ入レル、斯ウ云フ關係ト、朝鮮カラ滿洲或ハ北支ヘ品物ヲ出スト云フノト、サウ云フ所カラ入レルト云フコトト、此ノ二ツガアリマスガ、前ノ方ハ交易デハナイノデアリマシテ、營團ハ交易ノ統制運用ヲスル、斯ウ云フコトデアリマシテ、朝鮮、臺灣ニ内地カラ出ス、或ハ内地ニ入レルト云フコトハ、内地ノ延長ト云フ風ニ考ヘルベキモノデアリマスノデ、結局觀念的ニ、地域トシテ除カカスト云フ意味ニ於ケル地域トハ、性質ガ違フト思フノデアリマス、朝鮮ガ日本以外ノ共榮圈地域其ノ他ノ地域カラ輸入スル、或ハ輸出スル、此ノ問題デアリマスガ、是ハ丁度内地ノ一部ト同ジ地域ト見ルベキモノデアリマスノデ、出來得レバ強力ナル營團ノ分身ノナモノヲ置ク、斯ウ云フコトニシタイト思フノデアリマス、唯純粹ノ内地ト違ヒマシテ、例ヘバ朝鮮ニ於キマシテハ、現在東亞貿易株式會社、ソレカ

ヲ朝鮮貿易振興株式會社ト云フ公認サレマシタ統制機能ヲ持ツテ居ル統制機關トシテ整備サレタモノガアルノデアリマス、サウ云フモノト此ノ營團トドウ云フ風ニ調整シテ行カト云フ問題トナルノデゴザイマス、關係當局トサウ云フ點ニ付キマシテハ、營團設立ノ趣旨ガ十分ニ實際運營ニ當ツテ實現出來マスヤウナ方法デ行キタイト思ツテ、交渉シテ居ル次第デアリマス

○三木(武夫)委員 朝鮮臺灣ニ對スル外地カラノ輸入ト云フモノガ自由ニ置カレルト云フノデハ、綜合的ナ計畫交易ニ致命的ナ缺陷ヲ持ツ譯デアツテ、斯ウ云フ外地ニハ有力チ何等カノ機構ヲ置グト云フ御話デアツタガ、分團乃至ハ支所ヲ御設置ニナツテ、一ツノ外地ノ輸出入ニ對スル統制ヲ此ノ交易營團ガ一元的ニ管轄シテ行クト云フコトニオヤリヲ願ヒタイト要望致シテ置キマス、次ニ出資金ニ對スル拂込金額並ニ交易營團ノ經費ノ支出ト云フノハドウ云フ風ニナツテ居ルカ伺ヒタイ

○山口(喬)政府委員 拂込ハ先ヅ第一回ト致シマシテ、政府ノ持分ノ二億五千萬圓、之ニハ二億九千萬圓デゴザイマス、但シ其ノ一億九千萬圓ノ中ニ二千萬圓ハ重要物資管理營團ガ入り込ミマスル關係デ、ソレガ引繼ガレル、隨ヒマシテ本當ノ意味ノ新シイ政府ノ拂込ハ一億七千萬圓、ソレカラ民間ノ方ハ半額拂込ニ行ク積リデアリマシテ二億五千萬圓、結局二億二千萬圓デゴザイマス、ソレカラ經費ノ關係ハ、大體營團ガ或ル程度完成シマシタ場合ヲ豫想致シマシテ、資本金ノ金利デ賄ツテ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ逆ニ申シマス、資本金ヲ三億ト致シマシタ

ノハサウ云フゴトデアリマシテ、結局約一千万圓程度ノ經費ヲ以テ營團ヲ作り、營團ノ仕事ヲ運送シテ行ク、斯ウ云フヤウナ考ヘデ居ルノデアリマス、差當リハ先ヅ時間的ニモ全年度ト云フ譯ニハ行キマセヌノデ、發足ノ時等モ考ヘマシテ、又營團ノ實際ノ固マリ工合等カラ見マシテモ、所謂調整機關ガ外部ニ於キマシテヤツテ行ク品物等ノアリマスル點ヲ考ヘマシテ、大體七百萬或ハ八百萬圓程度ト云フコトデ行ク、斯ウ云フ目標デゴザイマス、サウシマス、今ノ二億二千万圓ノ拂込デ三分五厘ト見マシテ大體七百萬圓、大體其ノ見當デ行ケルト云フ見込デゴザイマス

○三木(武夫)委員 將來交易營團ノ事業ノ擴張ニ伴ツテ經費ニ對スル不足ヲ生ズル場合ニハ政府ハ更ニ何等カノ方法ニ依ツテ補償スルト云フ用意ハナイノデゴザイマセウカ

○山口(喬)政府委員 此ノ經費ノ實際ニ付キマシテ多少ノ過不足ハ或ル程度生ズルカト思ヒマスルガ、大體ノ全體ノ見透シトシテ、ドウシテモ只今ノ豫想シテ居ル程度デ不足ダト云フ場合ニハ拂込ヲ徵收シマシテ、更ニ結局最大限ガ三億デ、三分五厘トシマスルト、一千五十萬圓ノ利息デアリマス、ソレデ足ラヌ場合ニハ政府ノ認可ヲ受テマシテ増資スル、斯ウ云フヤリ方ヲ執ルノデアリマス

○三木(武夫)委員 第二十一條ノ第一項第三號ニ所謂附帶スル業務ニ付テハ先程大臣カラ交易營團デ持ツ倉庫ハ附帶業務ノ中ニ入ルンダト云フ御話デアリマシタガ、他ニ附帶業務ノ範圍ト云フモノハドウ云フモノデアルカ承ツテ置キタイト思ヒマス

○山口(喬)政府委員 只今ノ所豫想シテ居

リマスノハ、倉庫ノ外ニ所謂賃加工、例ヘバ綿布ヲ手ニ入レマシテ、之ニ或ル程度ノ加工ヲスル、佛印向ナラ佛印向ノ嗜好ニ合フ加工ヲスル、サウ云フヤウナ適品ニ仕上ゲルト云フ風ナ場合ノ加工ヲスル場合、所謂賃加工ト稱シテ居リマスガ、サウ云フコトヤ、或ハ輸出物資ノ集荷ニ付キマシテ、資金ノ前貸ヲスルト云フ風ナコトニ依リマシテ、全體ノ業務ノ圓滑迅速ヲ遂行ヲ圖ル、斯ウ云フ風ナコトヲ考ヘテ居リマス

○三木(武夫)委員 交易營團ノ強制保管ヲ命ジ得ル相手方ニハ、運輸業者モ當然加ハルベキモノダと思フノデアリマスガ、此ノ法案ニハ明記サレテ居ナイヤウデアリマスガ、是ハドウ云フ風ナ御見解ヲ御持チデゴザイマセウカ

○山口(喬)政府委員 所謂強制保管ノ問題トシマシテハ、一應此ノ物資ノ生産者或ハ輸出者、輸入者、販賣者、或ハ保管ヲ業トスルサウ云フモノヲ舉ゲマシテ、運輸業者トシテハ特ニ謳ツテ居ラヌノデアリマス、是ハ元來營團ガ必要ノ場合ニ政府ノ認可ヲ受テ保管ヲ請求スル、之ニ違反シマスト罰則ノ適用ガアルト云フヤウナ非常ナ強力ナ行キ方デアアルノデアリマス、實際問題トシマシテハ、勿論此處ニ書イテ居リマスルモノトノ間デモ、又ソレ以外ノモノトノ間デモ、話合ヒニ依ツテ適時保管シテ貰フト云フコトハアルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ運輸業者ト云フモノトノ交易營團トノ關係ニ於キマシテハ、寧ろ實際問題トシテ話合ヒテ保管ヲ必要トスル場合ニハ當然大體ニ於テ運輸業者ト交易營團トノ關係ニ於キマシテ、サウ云フコトガ先ヅ大體ニ於テ出來得ル筋ノモノデアリマスルノデ、特ニ二十三

條ノ中ニソレヲ謳フ必要ハ他ノモノニ比較シテ稀薄デアル、斯ウ云フ風ナ見方カラ落シテ居リマス、實際問題トシマシテハ勿論サウ云フコトヲ實際ノ分野ニ於テ活用スルコトハ豫想シテ居ル次第デアリマス

○三木(武夫)委員 是ハ大藏省ニモ關係ガアルノデスガ、交易營團法ノ第三十五條ト爲替交易特別會計ノ十二條ニ價格差損ヲ決定スル基準ハ政府之ヲ定ムトナツテ居リマスガ、其ノ政府ハ何省デアルカ、又如何ナル基準ヲ以テ之ヲ定メルノデアルカ、又差損ノ規定ハアルケレドモ、差益ノ場合ノ基準ニ付テハ何等ノ規定ガナイノデルガ、如何ナル運送ニ依ルノデアルカ

○山口(喬)政府委員 營團法ノ三十五條末項デアリマスガ、價格差損ヲ決定スル基準、是ハ何レ大藏省、商工省ト協議致シマシテ、實際ノ業務運送ニ付テ不便ノアリマシヤウニ或ル方式「フオーミ」ラ作ツテ置キマシテ、サウシテ具體的ノ個々ノ場合ニハ「メーカ」其ノ範圍ニ於テ決定進行シテ行ク、斯ウ云フ積リデゴザイマス、ソレカラ是ハ損ノ場合デアリマスガ、差益ノ決定基準ガナイガドウカト云フ御話デアリマシタガ、是ハ文字トシテハハツキリ現ハレテ居リマセヌガ、特別會計法ノ方ノ第十條ニ公益營團ハ「命令」定ムル所ニ依リ價格差益納付金トシテ政府ニ納付スベシトアリマシテ、此ノ命令ヲ以テ定ムル「ツ」重要ナ事項デアリマシテ、ヤハリ差損ヲ考ヘマス場合ト同様に差益ノ出方ニ付キマシテ「フオーミ」ラ「協議」シテ決メテ行ク、斯ウ云フ考ヘデ居リマス

○三木(武夫)委員 交易營團ヲ圓滑ニ運送スルト云フ點ニ至リマシテハ、此ノ差損、

差益ノ基準決定ト云フコトハ最モ業務上重要ナ項目ノ一ツデアツテ、其ノ決定ガドノ省ニ屬スルカト云フコトニ依ツテ非常ニ交易營團ノ運用ニ影響ヲ及ボスト思フノデアリマスガ、是ハ大藏省ノ政府委員ノ御出席ヲ得テ更ニ確メタイ、其ノ價格差益、差損ノ決定ハ之ヲ物資別ニヤルノデアルカ、若シ之ヲ物資別ニ決定スルトスラバ、金利トカ其ノ他ノ經費ト云フモノハドウ云フ風ニ之ヲ割當テルノカ承リタイ

○山口(喬)政府委員 物資別ニ——或ハ物ニ依ツテサウ云フコトモアラウカト思ヒマスガ、只今考ヘテ居リマスノハ、寧ろ其ノ取引ノ態様ニ依リマシテ、例ヘバ輸出ノ場合デ申シマス、長ク貯藏シテ居ツタモノヲ出ス場合、或ハ「メーカ」カラ買ツテ出ス場合、其ノ外色々ナ場合ガアラウト思ヒマスガ、其ノ大體「ケース」、行キ方ヲ見マシテ、ソレニ對應シテ基準のナモノヲ作ツテ行ク必要ガアルノデハナイカ、例ヘバ「メーカ」カラ仕入レマシテ、ソレヲ直グ出ス、斯ウ云フ場合ニハ、國內ノ公定價格或ハ協定價格ト云フモノガ一應基準ニナリマシテ、ソレニ國內ノ或ル場所ニ持ツテ來ルマデノ運賃デアルトカ諸掛リデアルトカ、或ハ手数料デアルトカ、更ニ又船ニ乗セテ外部ニ出スト云フ場合ノ保險料、船賃、諸掛リト云フ風ナモノヲ一應睨ミマシテ、サウ云フ色々ヲ要素ヲ取上ゲテ、取引ノ形態ヲ或ル程度大別シマシテ、ソレニ順應シテ基準ヲ作ルヤウニスル考ヘヲ持ツテ居リマス

○三木(武夫)委員 今私ノ御尋ネシタノハ、直接ノ費用、即チ金利、倉敷料、保險料トカ云フモノ、ソレカラ間接ノ費用、營團

ノ經費ト云フヤウナモノヲ價格ノ差損、差益ノ決定ニドウ云フ風ニ割當テカト云フ點ヲ御尋ネ致シタノデアリマス

○山口(喬)政府委員 金利ノ關係ハ相當アルト思フノデアリマスガ、是ハ大體ノ事業計畫ヲ立テマシテ、其ノ場合ノ大體平均的ナ金利ヲ、只今申上ガマシタ基準ノ中ニ盛り込ムト云フコトハ考ヘテ居ル次第デアリマス

○三木(武夫)委員 次ニ交易營團法ノ第三十條ノ交易營團ノ剩餘金デアリマスガ、其ノ内容ハ如何ナルモノデアリマスカ

○山口(喬)政府委員 交易業務ハ先程申上ガマシタヤウニ收支トシ、貯藏業務ノ方モ計畫通りニ行キマスレバ、金利、倉敷ハ別ニ補償ヲ受ケテ居リマシテ、是モ出入リナシト云フコトデアリマスガ、理論的ニハ、若シ附帶業務ヲヤリマシタ場合ニ、其ノ附帶業務ノ方ノ關係デ考ヘラレル剩餘金ト、ソレカラモウ一ツハ差當リ重要物資管理營團デ最近各調整機關等ガ持ツテ居タ輸出滞貨ヲ肩替リシテ、全部重要物資管理營團ニ引受ケサシタノデアリマスガ、是ノ處分ニ依リマシテ剩餘金ガ出ルコトモ豫想サレルノデアリマス、サウ云フ場合ノ剩餘金ヲ豫想シテ、ソレニ對スル處分ノ問題ヲ規定シタ譯デアリマス

○三木(武夫)委員 營團法ノ中ニアル命令ヲ以テ定ムル交易關係者ト云フノハ何ヲ指シテ居ルノデアリマスカ

○山口(喬)政府委員 二十二條ノ第一項ノ「命令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ認可ヲ受ケ契約ニ依リ法人其ノ他ノ團體ヲシテ」云々、二十二條ガ所謂法人其ノ他ノ團體ト云フノハ調整機關ノミヲ指スノデアリマス、調整

機關ニ交易業務ノ一部ヲ取扱ハシムルト云フ關係ノ場合ガアリマス、其ノ場合ニハドウ云フ法人ヲ其ノ相手方トスルカト云フヤウナ問題ヤ、其ノ取扱ハシメマスル契約ノ一般的基準、サウ云フ風ナモノヲ命令ヲ以テ定メル、斯ウ云フ考ヘデアリマス

○三木(武夫)委員 交易營團ヲ交易ノ中核體タラシメル爲ニハ、將來物動計畫中ノ交易計畫ニ參畫セシムコトデアラウト思フノデアリマスガ、ドノ程度マデ交易營團ハ物動計畫ニ參畫スルノデアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○山口(喬)政府委員 是ハ法文ノ上デハ政府ノ作リマスル計畫ニ參畫スル云々ト云フ言葉ハ使ツテ居ラスノデアリマスガ、交易營團ノ性質カラ見マシテ計畫ノ實行者デアリマス、二十一條ノ最後ニ、交易營團ハ「政府ノ定ムル計畫ニ依リテ之ヲ行フ」、交易業務、保藏業務ヲ行フ、サウ云フ風ニナツテ居リマシテ、參畫スルシナイヨリモ、寧ロ出來タモノノ直接ノ實行機關デアアル、斯ウ云フコトデアリマス、何カ法令ノ關係デ參畫スルト云フ言葉ヲ用ヒマスル場合ハ、實行力ノナイモノガ計畫ニ參畫スルト、斯ウ云フ風ナ意味ニ於テ、特ニサウ云フ制度ヲ設ケテソレヲ法令ニ現ハス、斯ウ云フ場合ガ多イノデアリマス、交易營團ハ勿論實際問題ト致シマシテハ、交易營團ノ實際ノ運營等——或ル時ガ過ギマスレバ其ノ實際ヲモ考慮シテ政府ハ計畫ヲ樹立スルコトニナリマセウシ、又隨テ樹立致シマシタ計畫ニ對シテハ之ヲ其ノ計畫通り實行スル責任ヲ持ツト云フ風ナコトデ、寧ロ參畫ト云フ意味ヨリモツト強イ、政府ト一體トナツテ、物動計畫ノ一翼デアアル輸出入計畫ヲ實行ス

ル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○三木(武夫)委員 大藏省ノ政府委員ノ方ハ見エマセヌカ

○木暮委員長 次官ガモウ十分位デ見エル答デス

○三木(武夫)委員 ソレデハ大藏次官ニ對スル質問ヲ留保致シマシテ私ノ質問ハ終リマス

○木暮委員長 他ニ商工省側ニ對スル委員カラノ質疑ハ殘ツテ居リマセヌ——大藏次官ガ見エラレマシタカラ三木君

○三木(武夫)委員 交易營團法ノ三十五條及ビ爲替交易調整法ノ第十二條ニ、交易ノ價格差損ヲ決定スル基準ハ政府之ヲ定ムト云フ規定ガアルノデアリマシテ、此ノ政府ト云フコトニ付テ今商工省ノ政府委員カラモ御答ガアツタノデスガ、價格差損ノ基準決定ト云フコトハ、私ノ解釋ニ於テハ、當然商工省竝ニ大藏省、兩省協議ノ上ニ定ムベキモノダト思ヒマスガ、左様ニ解釋シテ宜イカドウカ伺ヒマス

○谷口政府委員 損失ヲ補償スル決定ノ仕方等ニ付キマシテハ、マダ全部ハ決定シテ居ラナイノデアリマスガ、豫テ御協議ニ與リマシタ七億五千萬圓ノ豫算外契約ニ依リマシテ、其ノ損失ノ補償ニ當リタイト思フノデアリマス、只今御話ニナリマシタヤウニ、ドウ云フ方法デ之ヲ決定スルカト云フコトニ付キマシテハマダ決メテ居ラナイノデアリマス

○三木(武夫)委員 價格差ヲドウ云フ基準デ決メルカト云フコトハ、ソレニ依ツテ交易營團ノ活動ニ重大ナ影響ヲ與ヘルコトニナルノデ、此ノ點ハ特ニ商工、大藏兩省協

議ノ上御決定ニナルコトガ、交易營團ヲシテ圓滑ニ運用サセル所以ダト存ズルノデアリマス、ソレヲ要望致シテ置キマス

次ニ交易物資ノ差損並ニ差益ハ當然内地ニ於テ之ヲ特別會計ニ繰入ルベキデアリ、若シ日本カラノ輸出ニ、豫定サレタ金額ヨリモ現地ニ於テ物價騰貴其ノ他ノ關係デ差益ガ生ジタ場合ニハ、特別會計ニモ寄附金ト云フ制度ヲ御持チニナツテ居ルノデ、之ニ繰入レルコトニナツテ居ルノデアアルガ、併シ原則トシテハ此ノ差損差益ハ内地ニ於テ之ヲ特別會計ニ繰入レナケレバ、全體トシテノ綜合的計畫ヲ交易營團ガ立テルコトハ困難ニナルノデアツテ、當然左様ニ致スベキモノダト考ヘテ居ルノデアリマスガ、大藏當局ハドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居ルカ、伺ツテ置キタイノデアリマス

○谷口政府委員 先程仰セニナリマシタ損失ノ補償ノコトニ付キマシテモ、之ヲ實際決定致シマスニ當リマシテハ、大藏省ノミナラズ、御話ノ如ク少クモ商工省等ト能ク相談シテ決メルト云フコトガ適當デアラウト私モ考ヘテ居リマス

尙ホ只今ノ價格ノ差益、ソレカラ現地ノ寄附金、是ハ現地ニ於キマシテモ、内地ニ於キマシテモ取リ得ルヤウニ仕組ガ相成ツテ居ルノデアリマス、是ハ必ズシモ一方ニ集メテ内地ノミデ取ルコトニ決メテシマフト云フコトニモ相成ラスカト思フノデアリマスガ、現地デ取ルベキ筋合ノ生ジマシタ時ニハ現地ニ於テモ取ルト云フヤウニ兩方デ取ル、斯様ナ仕組デ行クコトニナツテ居ルノデアリマス

○三木(武夫)委員 寄附金ノ場合ハ、大體ニ於テ輸出ニ依リ日本デ豫定シタヨリモ多

クノ價格ヲ現地デ賣レタ場合ニ、取レルコ

トニナツテ居ルヤウデアリマスガ、私ノ御

尋ネ致シタ點ハ、將來交易營團ガ實際ニ運

用サレル場合ノ原則トシテノ話ヲ御尋ネ

シテ居ルデアツテ、日本カラ輸出スル

場合ニ、日本ノ公定價格ト、現地ニ於テソ

レガ販賣サレルベキ價格トノ所謂差益金、

ソレハ現地ノ機關ヲ一通通シテ特別會計

ニ入レルト云フヤウナ複雑ナ手續ヲシナ

イデ、日本カラ輸出スル場合ニ差益金ハ既

ニ豫定サレルデアリカラ、之ヲ内地ニ於

テ特別會計ニ繰入レル、又差損ノ場合ニ於

テモ差損金ト云フモノハ、是ガ豫定ガ出來

ルノデアリマスカラ、之ヲ内地ニ於テ特別會

計ニ繰入レ得ルデアツテ、一々ワザ／＼

現地機構ヲ通シマスト行政區域モ違ヒ、國モ

違フデアリマシテ、輸出入ニ對スル綜合

的ナ操作ト云フコトハ困難ニナツテ來ルノ

デアリマスカラ、當然是ハ原則トシテ、日

マス

次ニ本會議以來問題ニナツテ居リマス特

別會計ト、此ノ交易營團トノ關係デアリマ

スガ、端的ニ申スナラバ、特別會計ト云フ

モノヲ何故ニ御設置ニナツタカト云フコト

ハ、非常ニ疑問ガアルノデアリマスガ、今

更特別會計ヲ撤廢スルト云フコトモ困難デ

アリマセウガ、實際ノ運用面ニ於テ、特

別會計ト云フモノガ交易營團ノ業務ノ圓滑

ナル運用ニ支障ヲ來タサナイヤウニスル

云フコトヲ大藏大臣モ本會議デ御言明ニナ

ツテ居ツタデアリマスガ、實際のニドウ

云フ風ヲ御用意ヲ以テ、特別會計ガ交易營

團ノ屋上屋的存在トシテ、事業ノ圓滑ナル

運行ニ支障ヲ來タサナイヤウニスルノカ、

承ツテ置キタイ

○谷口政府委員 是ハ本會議以來御説明申

上ガテ居ル所デアルト思フノデアリマスル

ガ、此ノ特別會計ハ價格差、爲替ノ差益差

計ノ整理統合ノ爲ニ交易營團ノ活動ヲ阻碍

シナイト云フ建前ヲ以チマシテ、關係當局

ニ於テ十分連絡ヲ致シマス、是ハ大東亞省

モ關係ガアルカト思フノデアリマス、商工

省ハ勿論ノコトデアリマス、其ノ他ノ省ニ

於キマシテモ關係ガ出來テ來ルノデアリマ

シテ、是等ノ當局ガ能ク一致シマシテ十分

ナル連絡ヲ取ツテ、只今御話ニナリマシタ

趣旨ヲ實現致シテ行キタイト云フ風ニ考ヘ

テ居リマス

○三木(武夫)委員 若シ此ノ特別會計ヘノ

繰入ガ非常ニ頻繁ニ行ハレルト云フコトニ

ナツタナラバ、殆ドサウ云フ整理或ハ事務

的ナコトニ交易營團ガ煩ヒラサレテ積極的

活動ト云フコトガ困難ニナルデアツテ、

要望致シタイ點ハ、少クトモ此ノ特別會計

ヘノ繰入ト申シマスガ、此ノ物價差ノ繰入

ハ相當長期ノ期間ヲ置イテ、或ハ一年ニ如

何ニ多クトモ二回トカ、其ノ程度ニ止メテ

ニ會計監督ガ出來ルノデアルノデスカラ、

相當ナ長期ノ期間ヲ置ク必要ガアルト云フ

コトヲ特ニ要望ヲ致シテ置キタイト思ヒマ

ス

次ニ交易營團ノ十分ニ活動セシムル爲ニ

ハ、中支ニ於ケル特別圓制度ト云フモノハ

相當御考慮ニナル餘地ガアルノデハナイカ、

ソレハ物價差ノ補償ニシテモ實ニ複雑ナノ

デアツテ、一方ニ於テハ直接ニ單純ナル物

價差補償ノ制度ヲ御採リニナリ、中支ニ限

ツテハ特別圓ヲ以テ所謂爲替操作ノヤウナ

形デ物價差ノ補償ヲサレテ居ルノデアリマ

スガ、斯ウ云フ風ニ物價差ノ補償ヲ幾ツモ

ノ方式ニ依ツテヤルト云フコトハ、非常ニ

交易營團自身ノ將來ノ活動ノ上ニモ大キナ

障礙ニナルノデハナイカト思フノデアリマ

ス、商品ニ依ツテ爲替「レート」ガ違フモノデ

アリマスカラ、其ノ爲替「レート」ノ決定ヲ

見ルマデハ殆ド貿易モ出來ナイ、其ノ決定

七三

趣旨ノ爲ニ、交易營團ヲシテ應接ニ違ナカラシメテ其ノ活動ヲ阻碍スルト云フヤウナコトハ、是ハナイヤウニ致シタイと思フノデアリマス、繰入レマスル期間ヲ適當ニ調整シマシテ、相當活動ニ彈力性ヲ與ヘルト云フコトニ付キマシテハ、十分御話ノ趣旨ヲ尊重致シタイト、斯様ニ考ヘルノデアリマス、尙又只今中支特別圖ニ關シテ御話モアリマシタガ、調整ノ方法ヲ單一化スルト云フ御趣旨ハ洵ニ御尤モデアリマシテ、方向トシテハ又總テノ措置カラ考ヘマシテ單一ナル方法ガ分リ易イノデアリマスルガ、又場合ニ依リマシテハ、色々ナ方法ヲ用ヒル方ガ却テ調整上圓滑ヲ期スル所以デアルト云フ場合モアルノデアリマス、運用ノ方法ニ付キマシテハ、御話ノ點モ能ク參考ト致シマシテ、將來十分研究致シタイト、左様ニ考ヘルノデアリマス

○三木(武夫)委員 私ノ質問ハ是デ終リマス

○木暮委員長 森川君

○森川委員 私實ハ大藏省ノ政府委員ニ出席シテ戴イテ質問シタイト通告シテアツタノデスガ、只今ノ三木サンノ御質問デ大體盡キテ居リマス、唯本會議ニ於ケル大藏大臣ノ演説、此ノ間ノ商工大臣ニ對スル質問應答其ノ他ヲ見マシテ、ドウモ交易營團ニ特別會計ヲ置カナケレバナラスト云フ理由ガハツキリ吞込メナイノハ今デモ吞込メナイガ、事茲ニ至ツテ居リマスカラ、質問シナイデ打切りタイト思ヒマス

○木暮委員長 吞込メルヤウニ御説明願ツタラドウデスカ

レデハ交易營團法ニ對スル質疑ハ大體是デ終了スルコトニ致シマス、次會ハ明日午後一時カラ委員會ヲ開會致シマス、本日ハ是デ散會致シマス
午後三時十四分散會

衆議院石油專賣法案外二件委員會
議錄第四回中正誤

頁段 行 誤 正
一四二二八 ○中藤(彌)委員 ○中島(彌)委員

衆議院石油專賣法案外二件委員會
議錄第五回中正誤

頁段 行 誤 正
三四四三五 ○瀬楠政府委員 ○楠瀬政府委員